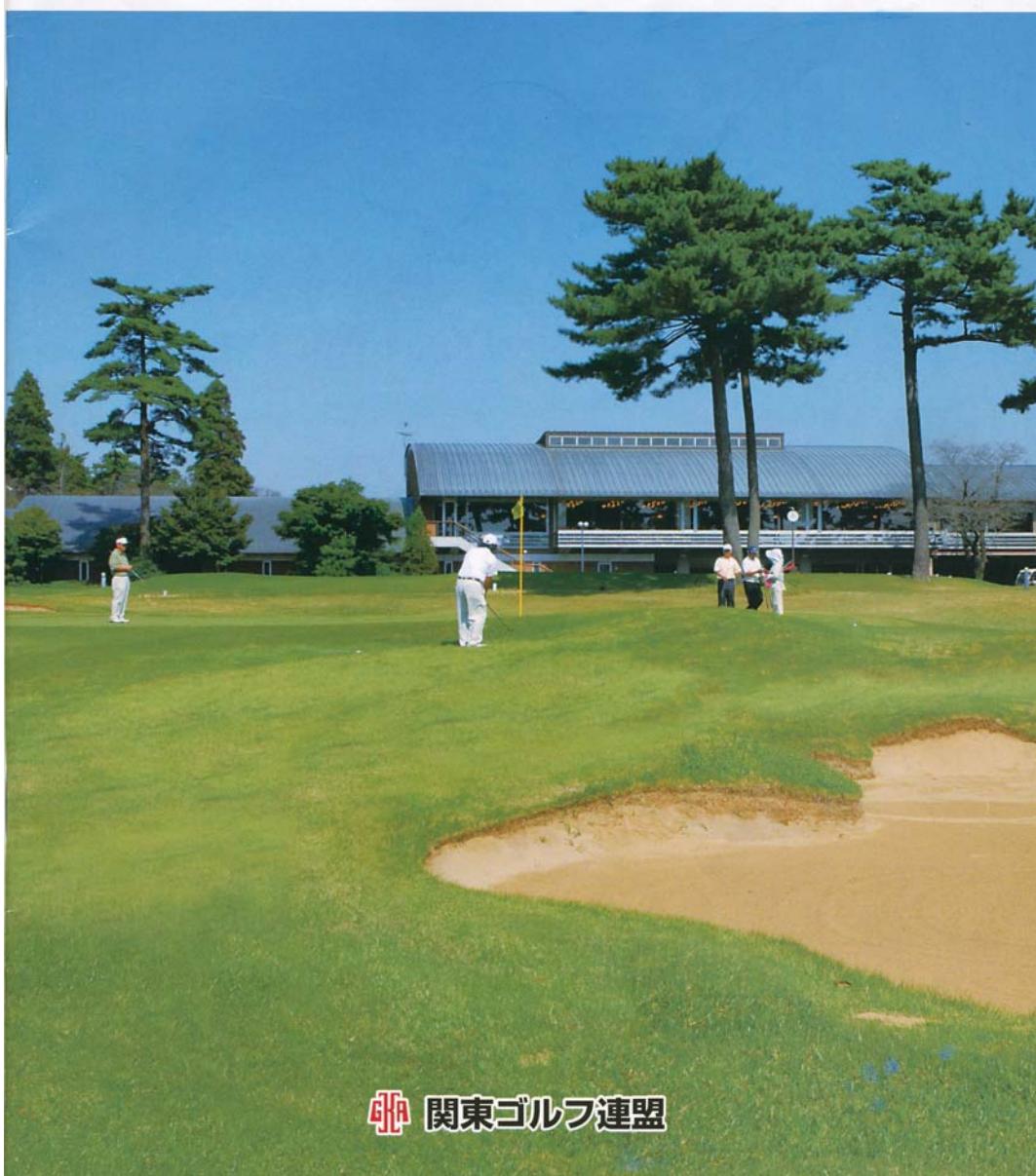


# KGA NEWS

2006秋・冬号  
2006年12月20日発行

No.93



 関東ゴルフ連盟

KGA NEWS No.93 | 2006秋・冬号 2006年12月20日発行

## CONTENTS

- 特別寄稿／学業とゴルフ  
少年ゴルファーたちを毒しているのは大人たちではないのか ..... 2
- 平成18年度 関東アンダーハンディキャップゴルフ選手権決勝競技  
味わってみたかった  
大利根カントリークラブでのプレーと緊張感 ..... 5
- 平成18年度 関東シニアゴルフ選手権決勝競技  
シニア選手権は一番欲しかった  
今年の最大目標 ..... 12
- 平成18年度 関東ミッドシニアゴルフ選手権決勝競技  
2打差を逆転し、  
2打差で永井明選手が優勝 ..... 16
- 特別対談／インタビュー 高橋KGA広報委員長  
1都10県の加盟倶楽部の活動状況を聞く——第6回 栃木県  
各種団体との連携強化で競技会やイベントの活性化を期待 ..... 20
- 平成18年度 関東ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝競技  
優勝者のアマ資格問題で、館英樹選手が優勝に ..... 29
- 平成18年度 関東女子ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝競技  
激戦の末、最後の3ホールで優勝を決めた花田里子選手 ..... 33
- 税対策委員会より  
KGAとして完全撤廃の可能性を探る ..... 38
- JGA規則委員会より  
高反発クラブの規制について ..... 40
- 新規加盟倶楽部紹介 ..... 42
- 月例競技成績表・お知らせ ..... 44
- 分科委員会 ..... 42

### 巻頭の言葉



関東ゴルフ連盟  
副理事長 竹田 恒正

「競技があるからクラブライフがある」というのが私の考え方です。競技には選手権競技もあれば懇親競技もありますが、競技の日にはいろいろな人との出会いがあります。久しぶりに会う人、毎日曜日に顔を合わせる人などさまざまです。メンバー同士が熱戦を繰りひろげたり、あるいは和やかに談笑しながらラウンドしたりするのは楽しいものです。特に競技後の表彰式でのひと時は、ラウンド中と

は別の楽しさがあります。競技があって、みんなが戦い抜いたあとだからこそ、心も弾み話題も豊富になり盛り上がっていくのだと思います。私が所属する東京ゴルフ倶楽部では多数の競技があり、たいへん多くのメンバーが集まって活気に満ち溢れています。こうしたことからも、クラブライフの核となるのは競技であるという考えに落ち着きます。

ゴルフ倶楽部にはいろいろな競技があるはずです。競技に専念しクラブライフを楽しんでいるうちに腕前も上がり、やがてはKGA主催の競技に出てくる。こんな構図を描いてみてはいかがでしょうか。



## 特別寄稿／学業とゴルフ

少年ゴルファーたちを毒しているのは  
大人们ではないのか

企業はジュニアに即効性のある見返りを求めていないか

文／杉山通敬 カット／山縣和彦

少しばかりデータが古いが、2003年の関東アマ決勝競技に進出した159名の選手の年代別構成は10代15名、20代34名、30代34名、40代46名、50代25名、60代5名であった。このうち前半36ホールの予選カットの後、後半戦に進出したのは10代8名（うち高校生4名）、20代21名、30代14名、40代15名、50代7名、60代は0名であった。

そして見事、チャンピオンの座についたのは当時15歳の高校1年生伊藤勇気選手である。1938年に関東アマが創始されて以来、15歳の少年が優勝したのは初めてのことである。わたしはその試合を観戦した。肉体的にも精神的にも育ち盛りの少年のプレーぶりは実に爽やかであった。所作振舞いに初々しいところはあるものの、礼儀正しく、動作もキビキビとしたなかにも落着きがあった。もちろん技術的にも、チャンピオンになるにふさわしいショットを随所で発揮した。

以来わたしは、伊藤勇気ファンになってしまったのだが、同時にこの先、学業とゴルフをいかにして両立させていくか、少しばかり老婆心的な心配をしないではなかった。

いや、彼自身のことを心配するというよりはむしろ、ひとりの健全な少年ゴルファーを蝕む

ような要因があるように思え、それが心配の種なのだ。というのも、競技ゴルファーの若年化にともない、優れた少年ゴルファーを商業主義の、いわば「目玉商品」のようにしてプロトーナメントに出場させる傾向があるからなのだ。

敢えて個人名は挙げないがプロトーナメントに出で張りの中学生ゴルファーもいたことがある。若ければ若いほど、「目玉商品」としての価値は高い。少年のほうも、プレステージの高いフィールドで自分の実力を試したい。競技者として、当然の挑戦意欲をかき立てられる。いくら学校が好きで、勉強をしたいと思ってもゴルフの「麻薬性」には敵はないであろうから、出場の声が掛かればふたつ返事でその気になるのは無理もない。

果たしてこれは、少年の将来にとっていいことであろうか。

## ◆社会行動のシミュレーション

ゴルフに限らず、あらゆるスポーツは自己実現の面白さや楽しさを教えてくれると同時に、そのために習得せざるを得ない、いわゆる〈心技体〉の向上心を旺盛にさせる。さらにはその

スポーツならではのルールやマナーなどを学習することによって、一般社会にも通用する常識をも涵養するから、そうした諸々のことが社会行動のシミュレーションになるであろう。

全国高等学校ゴルフ連盟（以下高ゴ連）の指導理念は〈ゴルフを通して人間形成を図る〉ことにあるという。個人の判断力、責任の取り方、自然に対する畏怖と共存、配慮、思いやりといったものを、ゴルフを通して学習させつつ人間形成に役立てさせる。高ゴ連が各種の競技ゴルフを催すのも、その理念が根っこにある。生徒のレベルに応じて、いくつかのランクに区分し、上は日本アマ級の実力者から、下は18ホールで110以上のスコアの生徒もいる。さらには、初めてクラブを握った初心者もいる。

そのへんの経緯について、高ゴ連専務理事の石田克人氏（玉川学園）は2002年9月の『ザ・ゴルフフォーラム』で次のように言っていた。

「高ゴ連には昨年度で4,077名の生徒がいました。毎年、高校入学時には1,500名ほどの生徒が入ってきますが、そのうちの3分の2以上はそれまでゴルフに接したことがないのではないか。ゴルフという競技に初めて触れさせ、ルール、マナーを教え、初めてコースへ連れて行き、研修会や試合に出すうちに、それまでクラブを握



KGA主催のスクールで熱心に練習するジュニアたち



ったことのない生徒でも、3年間学校で計画したクラブ活動をしていくと卒業までに80台後半から90台前半で回るようになり、なかには1年くらいで飛躍的に伸び70台を出す生徒もいます。これは高校生のパワーだと思います」

## ◆「いいやつ」になるために

このように〈理念〉に基づいた指導によって、立派なゴルファーが育っているのを知り、快哉を叫ぶ思いをしたのだが、一方では危惧するところもあった。

「企業が即効性の見返りを求めたら、その国のジュニアは育たない。ジュニアが成長してゴルファーになるまで、じっと見守るスポンサーが増えれば、世界のゴルフは育つ」

という、LPGA（アメリカ）会長のキャロル・マンの言葉を、石田氏が講演の結びとして紹介したからである。この言葉の裏には「企業は即効性のある見返りを求めて」、ジュニアをコマーシャリズムに取り込もうとしていることを暗示している。「じっと見守るスポンサー」が少ないことも示唆しているように思えたのだ。

現にプロトーナメントに数多く出場するプロ級のレベルの「生徒」や、これからその仲間に

加わりそうな将来性のある「生徒」には用品用具類を供与する。そして、スポンサートーナメントの出場を誘う。長い目で見れば、そのようなスポンサーは「世界のゴルフを育てない」とことをLPGA会長は危惧したに違いない。

学業が本分の「生徒」を、そのようにミスリードするのはオトナなのだ。「生徒」はゴルフによって、社会行動のシミュレーションをしているにもかかわらず、オトナのほうが毒性を含んだ種を接種するとしたら、人間形成に役立つためのシミュレーションに悪影響が及び、強いではゴルフが「人格破綻」のゲームになりかねない。

今年の『日本女子オープン』に勝った韓国の張晶（チャン・ジョン）プロは、優勝後のプレスインタビューで次のように言ったそうだ（これは友人の記者からまた聞きした）。「現在、高麗大学の大学院課程でスポーツ学の通信教育を受けています」

張晶がそう言ったのに対し、ある日本人記者がその理由を尋ねると、「今はツアー生活を送っているけど、いずれツアープロには終る時がやってくるので、将来の人生設計のために通信教育を受けているのです」この談話を聞いて、彼女が勝ったのは単にゴ



技術・マナーを身につけるラウンド・レッスン



ルフの〈心技体〉が優れているからだけでなく、人生という長いスパンの中で、「今のゴルフ」を位置づけて取り組んでいるからだと思った。ツアープロの生活が終れば普通の社会人になり、普通の生活を送ることになる。だからその時のために、スポーツ学の専門知識を学び、将来の人生設計の糧にしたい。そのようなニュアンスが汲み取れる。

往年のチャンピオンゴルファー、トニー・アーマーは臨終の際にこう言ったという。「私のことはチャンピオンとしてではなく、ひとりの〈いいやつだった〉と記憶しておいてもらいたい」

まったくの話、〈いいやつ〉になるためにゴルフをやらなければ、ゴルフをやった甲斐はないであろう。少年ゴルファーをオトナが毒するなんて、もってのほかである。少年を「麻薬」の常習者にしてはいけないのだ。

「人間、やるべきときに、やるべきことをやるがよろし」

子供好きの良寛さんはそう言ったけれど、学ぶ時は学ぶがよろし、遊ぶ時は遊ぶがよろし、ゴルフをやるときにはゴルフをやるがよろし。そして「学業とゴルフ」、両立させるべきときには両立させるがよろし、ということになる。

## ■平成18年度 関東アンダーハンディキャップゴルフ選手権—KGA杯—決勝競技

## 味わってみたかった 大利根カントリークラブでの プレーと緊張感

だれにでもチャンスのある  
ハンディキャップ戦を制した4人の勝者

文／塙田 正（KGA広報委員）

写真／舟橋一芳（KGA広報委員）

塙越克一（KGA広報委員）



スコアのチェック  
も慎重に

平成18年度、第12回アンダーハンディキャップゴルフ選手権—KGA杯—決勝競技は、男子121名（Aクラス=71名、Bクラス=50名）、女子114名（Aクラス=51名、Bクラス=63名）が出場、万全の準備成った大利根カントリークラブで、それぞれ行われた。その結果、男子Aクラスでは塙田憲之選手（甲斐駒）、Bクラスでは福井澄雄選手（KGAカード会員）が、女子Aクラスでは田中弓子選手（日光）、Bクラスでは堤幸子選手（八幡）がそれぞれ優勝、KGA杯を獲得した。

### 4人の勝者がたどったウイナーへの道

アンダーハンディキャップ選手権では、戦う前の予想がまったく立たない。これまでローハンディキャップ選手が予想通りの勝利を収めたという例はない。そこがまた出場選手全員にチャンスがあるという点で、アンダーハンディ選手権の面白い一面といえるところだ。今回も

ローハンディキャップ選手の中には13の安部俊人選手（春日居）を筆頭に、一之瀬方賀選手（グラムステージ丸子=2.0）、郷田重道選手（都留=3.0）、内藤久昭選手（八ヶ岳高原=3.0）、加藤勝則選手（湯田上=3.8）、森下修至選手（三井の森蓼科=4.1）、栗原誠選手（佐野=4.7）、峯澤克之選手（メイブルポイント=4.9）などが集まつたが、成績のほうは栗原選手の8位が最高位で、残りのローハンディキャッププレーヤーは、いずれも上位進出はかなわなかった。

男子Aクラスで優勝したのは、アウト38、イン41、グロス79、ハンディキャップ9.0、ネット70.0の塙田憲之選手（甲斐駒）だ。塙田選手は13番でダブルボギーを叩き、一時は優勝へ赤信号が点ったが、その後2ボギー（15番、17番）に収め、2位の千明武男選手（赤城国際）の70.2に、僅か0.2ストロークの差で優勝を飾った。塙田選手は「初出場で優勝できるとは思わなかつた。来年もまた出場します」と目を輝かしながらクラブハウスを後にしていった。

質問 ①ゴルフ歴②出場回数③得意なクラブ④ドライバーの飛距離⑤出場の感想⑥ベストスコア



男子Aクラス優勝 塚田憲之選手

①14年②初出場③ショートアプローチ④270㍍⑤「アイアンがよかった」「大利根CCでできること」⑥71



男子Bクラス優勝 福井澄雄選手

①11年②2回目③バター④210㍍⑤「キャディさんの適切なアドバイスに感謝」「いろいろな人と触れ合える楽しさ」⑥78



女子Aクラス優勝 田中弓子選手

①20年②3回目③ドライバー④180㍍⑤「すばらしいコースでプレーできること」「1回ごとに新しい友ができる」⑥74

男子Bクラスは、ローネットで大激戦だった。優勝した福井澄雄選手（KGAカード会員）のネットが62.0、2位の藤原卓矢選手（八幡）が63.5、3位平田淳一選手（赤城国際）が65.2、以下、ずらりと60代のネットスコアが14位まで並ぶという激戦だった。

優勝した福井選手はハンディキャップ23.0。後半のアウトは45と平凡なスコアだったが、前半（イン）では、最初から飛ばしに飛ばした。10番から14番までは4オーバーだったが、それからが凄かった。15番から連続パーで切り抜けたのである。「キャディさんの適切なライン読みのお陰です」と福井選手は表彰式にて、キャディさんのアドバイスに感謝し、優勝の言葉を締めくくった。

前半の凄いスコアメーキングを挙げるなら、女子Aクラス優勝の田中弓子選手（日光）の場合も決して福井選手にひけをとらない。

インスタートの田中選手は、最初3ホールこ

そボギー（11番、12番）が先行したが、それからなんと、2バーディ、ノーボギーの36で上がってきたのである。これには田中選手も「思いもよらないスコア」と、自分でもびっくりした様子。後半のアウトは44と、まあまあのスコアで初優勝を飾った。

女子Bクラスも激戦区。10位までの選手のネットが60代というスコアがそれを物語っている。

優勝したのは堤幸子選手（八幡）。堤選手もAクラス優勝の田中選手同様、前半（アウト）から大きく飛び出した。1番ホールから5番ホールまでは、ずっとパーの連続、結局、ボギーなしの41で前半を折り返した。後半は17番でトリプルボギーの7を叩きながらもうまくまとめて44、計85、ハンディ21.5、ネット63.5という見事なスコアだった。表彰式で堤選手は「85は上出来です。これをバネに俱楽部へ帰ってもよいスコアを目指したい」と、大きく未来に目を開けていた。



女子Bクラス優勝 堤 幸子選手

①11年②初出場③ドライバー④220㍍⑤「グロス戦ではな気楽」「大利根ccでまれることの嬉しさ」⑥83



スタートを前に入念にバットの調整をする出場者たち

クラブハウスでKGA常務理事の岩宮浩さんを見つけた。

「お珍しい。役員としてですか？」

と聞いたら、

「いや、きょうはうち（湯河原）から出ている選手の応援ですよ」

と意外な答え。よく聞いてみると、選手の応援には違いないが、そのほかにも、岩宮さんは神奈川ゴルフ連盟会長として、どうしてもアンダーハンディキャップ選手権の雰囲気を肌で感じ取っておきたいという理由があった。というのも、この大会には神奈川県ゴルフ協会から多くの選手が参加しているからである。湯河原の選手だけでなく、神奈川県ゴルフ連盟会長という立場から、県ゴルフ協会の選手の応援も兼ねていたわけである。「神奈川県の場合、県ゴルフ協会の多くの選手の参加を期待したいわけです。県ゴルフ協会の参加者が多ければ多いほど活性化するわけですから、そして、このアンダ

はダメと言うことです。湯河原へ帰って、きょう、いつものプレーができなかったことを勉強して、また出直します」

と、語っている。初参加だけに、楽しさの中に、俱楽部競技とは違った厳しい雰囲気を感じ取ったはずである。

神奈川県は県ゴルフ協会所属の選手が目立ったが、さらに目立ったのは、都留カントリークラブ（山梨県）の選手たちだ。男子3名、女子12名、合わせて15名も本選に登場している。とくに女子の12名は、数の上で他の俱楽部を断然引き離している。

この都留の代表選手は、70歳になつたいまも堂々予選を通過して本選に臨んだ



芦田月子選手



齐藤実子選手

齊藤実子選手（女子Bクラス）だ。

「心臓が口から飛び出すような緊張感がいいですね。それに本選の会場が素晴らしいコースばかりです。ふだんそうそうプレーできるコースではありません。それも楽しみです。『70歳で予選通過なんて凄いですね』といわれるんですが、まだまだみんなを誘って出ますよ。目標を失ったらいけませんからね」

と、70歳となても、老後という意識はまったく持っていないこと。これは都留が予選会場だけにできるだけ多くの人たちに声をかけてまわった。お陰で予選に出場した都留の選手は100名を越え、本選にも前述のように15名もの選手を送り込んだ。神奈川県ゴルフ連盟の岩宮会長といい、都留の齊藤実子選手といい、一人のリーダーの存在が、アンダーハンディキャップ選手権へ、強力なエネルギーを注入している感じである。

ここで参加選手の中からこの選手権決勝競技に進出した喜びの声を拾ってみよう。

#### ○山崎満江選手

（女子Bクラス＝多摩）

「ことしも7、8人に声をかけた。これからも足腰がしっかりしている限り挑戦します。また来年もうちの倶楽部の皆さんを誘って出ます」



#### ○小林沙金吾選手

（男子Bクラス＝赤城国際）

「私はたぶん最高高齢（79歳）の出場者だと思いますが、月に5、6回はプレーしています。赤城国際が予選会場だったので参加しました。予選を通過したあと、本選会場が遠方なので、辞退しようと思ったのですが、支配人が『日本でも指折りのコースだからといってらっしゃい』というので勇気を出して参加しました。公式競技は初めてなので、JGAか



らルールブックを送ってもらい勉強して出場したのですが、ほんとうに素晴らしい経験になりました」

#### ○横尾麻紀子選手

（女子Bクラス＝KGAカード会員）

「2年前、この競技に出て、ほんとうによいお友達ができました。私にとっては思い出に残る大事な競技です。KGA

カード会員にはプロが勧めてくれました。年会費が安いし、保険もしっかりとついているし大満足です。この競技に感謝していますので、もちろん来年も友人を誘って出ます」

#### ○川口知子選手

（女子Aクラス＝JGA個人会員）

「1カ月前に自己新記録（新千葉＝72）がでました。ベストのスコアを狙いましたが、ちょっと届きませんでした。私はさらに上を狙いたい希望がありますが、この競技はその登竜門と思っています」

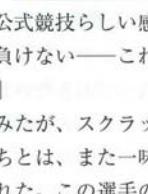
#### ○荒井和子選手

（女子Aクラス＝芳賀）

「名門コースで、緊張感のあるプレーをしてみたいというのが動機です。参加してみてほんとうに楽しいし、カート

に乗らずに歩くというのも、公式競技らしい感じがします。持ちハンディに負けない——これが私の選手権に臨む気持です」

以上、各選手の声を拾ってみたが、スクランチの選手権に出場する選手たちは、また一味も二味も違う新鮮さを感じられた。この選手の中には、今後、スクランチへ進出していく人たちも出てくるはず。これからも多く的一般的アマチュアの参加で、大きなエネルギーをもった選手権競技にふくれあがっていくことを期待せずにはいられない。



## 予選開催で 会員と従業員の 一体感が強化

大友 洋氏  
(蓼科高原カントリークラブ  
副支配人)  
文・吉田裕明 (KGA広報委員)

「予選大会を開催して良かった」決勝競技の応援に来た蓼科高原カントリークラブ副支配人の大友さんはこう語った。大友さんの倶楽部では長野県の予選プロック大会を開催、38名の選手が予選大会に出場し6名が決勝競技に出場した。「毎朝コースにこられた会員の方々に予選大会への参加をお願いした苦労など今思えば楽しい思い出」と大友さん。会員の方々も互いに参加を呼びかけ

て頂けるようになり、JGAのハンディキャップを取得する方も増えたという。予選大会の開催に向け従業員一丸となって仕上げたコースは、参加者から「こんなにすばらしいコースなのだからもっと試合を開催して欲しい。」という賛辞となって返ってきた。予選大会の開催で、会員の方々、従業員の倶楽部に対する誇りと一体感がますます強くなつたと感じている、とのこと。また、予選大会の開催をきっかけに、より良いコースへの見直し、倶楽部対抗競技への参加も検討中という。ゴルフ界を支える多くのゴルファーに出場のチャンスがあるアンダーハンディキャップ選手権、開催してくださった全ての倶楽部の会員、従業員の方々にもそれぞれ様々な思い出が残ったのではないだろうか？

## 平成18年度 関東アンダーハンディキャップゴルフ選手権—KGA杯—決勝競技

●開催日 平成18年11月6日(月)

●開催倶楽部 大利根カントリークラブ

男子Aクラス(西コース) 7,065ヤード パー72 女子Aクラス(東コース) 6,069ヤード パー72

男子Bクラス(西コース) 6,069ヤード パー72 女子Bクラス(東コース) 6,069ヤード パー72

### 男子Aクラス エントリー73名／出場者71名

順位	選手名	所属	GROSS	HC	NET	順位	選手名	所属	GROSS	HC	NET
1	塙田 審之	甲斐駒	79	9.0	70.0	20	加藤 博	岡部チサン	84	8.0	76.0
2	千明 武男	赤城国際	78	7.8	70.2	23	渕 弘充	岩瀬桜川	86	9.9	76.1
3	山根 康昭	JGA個人会員	78	6.0	72.0	24	横山 義照	八幡	87	10.5	76.5
4	石川 敏廣	西那須野	78	6.0	72.0	25	島田 康司	都留	89	12.2	76.8
5	丸山 文雄	松ヶ峯	82	9.7	72.3	26	森原 豊	都留	85	7.9	77.1
6	西沢 五郎	エンゼル	83	10.0	73.0	27	森田 征雄	赤城国際	87	9.8	77.2
6	北原 彰	日本	85	12.0	73.0	28	藤原 正己	唐沢	83	5.6	77.4
8	栗原 誠	佐野	78	4.7	73.3	29	間根 弘明	大洗	88	10.4	77.6
9	増田 優造	長野	82	8.2	73.8	30	鰐江 研一	神奈川ゴルフ協会	88	10.3	77.7
9	加藤 孝司	初穂	85	11.2	73.8	30	田崎 良三	JGA個人会員	89	11.3	77.7
11	吉田 一男	阿賀高原	87	12.4	74.6	32	間忠弘	グラムステージ丸子	90	12.0	78.0
11	渋谷 百司	日本	86	11.4	74.6	32	吉原 芳雄	鬼怒川	88	10.0	78.0
13	黒岩 和人	ダイワヴィンテージ	85	10.3	74.7	34	峯澤 克之	メイプルポイント	83	4.9	78.1
13	田中 英次	G M G 八王子	83	8.3	74.7	34	名取 輝高	諏訪湖	85	6.9	78.1
15	安藤 秀二	西那須野	84	9.0	75.0	36	加藤 勝則	湯田上	82	3.8	78.2
15	高橋 龍雄	南千葉ゴルフリゾート	83	8.0	75.0	37	脇田 綱雄	斑尾高原	89	10.5	78.5
17	前田 肇三	茨城	87	11.8	75.2	38	箕輪 進	東京よみうり	85	6.4	78.6
18	加藤 孝一	菅平高原	87	11.5	75.5	39	塙田 一博	大新潟出雲崎	86	7.3	78.7
19	平岡 伸夫	天城にっかつ	84	8.1	75.9	40	郷田 重道	都留	82	3.0	79.0
20	高林 健吉	蓼科高原	83	7.0	76.0	41	石塚 博司	唐沢	85	5.6	79.4
20	秋葉 一誠	赤城国際	85	9.0	76.0	42	松森 実	かずさ	91	11.5	79.5



## ■平成18年度 関東シニアゴルフ選手権決勝競技

# シニア選手権は 一番欲しかった 今年の最大目標

豊富な試合経験で阪田選手が初優勝

文／本條 強(KGA広報委員会参与)  
写真／増田 收(KGA広報委員)



優勝した阪田選手(左)と  
竹田副理事長

## 阪田、宮本選手に絞られた最終日後半

前日の大雨があがり、薄曇りの空から時々日射しあえ降り注ぐ陽気となった。関東シニアゴルフ選手権決勝競技2日目の最終日は、舞台となる戸塚カントリー倶楽部が好コンディションとなったために、タイトル奪取を巡って激しい攻防戦が予想された。

初日は小川カントリークラブの小さな飛ばし



優勝を争った左から阪田、宮本、内田、桜井の各選手

屋、宮本清選手と、この戸塚カントリー倶楽部をホームとする内田孝選手が1アンダーの71で回り、首位に立った。しかし、その1打背後にアマチュアゴルフ界の雄、阪田哲男選手(袖ヶ浦)が前方を睨みながらどっしりと構えていた。その他にも前年の日本シニア選手権で好成績を収めたシード選手である新千葉カントリー倶楽部の桜井延秋選手やメイプルポイントゴルフクラブの石井重次選手など、強者たちが優勝カップをその手につかもうと難コースに挑んでいた。

戸塚カントリー倶楽部は東と西の2コースを所有するが、西コースは名匠・井上誠一氏の設計で、これまで日本オープンが催されたり、昨秋は日本女子オープンが開かれて宮里藍選手がこのタイトルを手中にし、その名はさらに高くなった。しかし、難易度は阪田選手も指摘するように、西よりも東コースのほうが高い。間野貞吉氏の設計で距離こそ西より短いものの、小さなグリーンと狭いフェアウェイによって、高い技術力が必要になる。特に3年前から井上誠



阪田選手の切れのよいアイアンショット



安定した桜井選手のティーショット(2位)

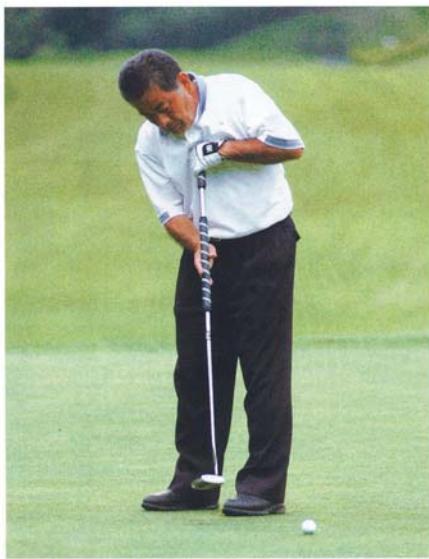
—していいるので」

## 「カッとしたから勝つ味がある」

阪田選手はこの前週に行われた関東ミッドシニア選手権をプレーオフの末に負っていた。

「悔しくないと言ったら嘘になる。でもこのタイトルはすでに手にしているし、関東アマも6回制している。一番欲しいのはまだ勝っていないこの関東シニア。この試合に優勝することを今年の目標にしてきた。だから、すぐに気持ちを切り替えることが出来た」

後半の最初のホール。10番457ヤード4は、この大会で最も難しいアベレージ4.95というホールである。阪田選手は宮本選手のティーショットを見届けると、ゆっくりと構えに入った。左の林ぎりぎりにスタンスを向け、その方向を目線で追い、体のラインを合わせる。その一撃動に、これまで長い間、試合で鎧を削ってきた者だけが持つ独特の雰囲気があった。クラブを一閃するやボールは狙い通りの左林際をすり抜け、きれいなフェードを描いてフェアウェイ中央に落下していった。



ロングバターで正確なストロークをする内田選手

右ラフに入れた宮本選手は2打目で木に当たるなどのミスを犯す。一方阪田選手は腕組みをしながら眼下のグリーンを眺め、手にした7番ウッドで打った210ヤードのセカンドショットは、ピンに向かって真っ直ぐに飛んでいった。そして、カップから1㍍も満たないところで止まった。息を呑むショットというのはこういうことかと思わせる阪田選手会心の1打であった。

ところが、この1㍍弱のパットはカップに蹴られてしまう。宮本選手がダボを打ったために、このパットが入れば勝負は早ばやに決したことだろう。勝利は思うほど簡単には手に入らないということか。続く11番、冷静に見えた阪田選手だったが、ドライバーショットは大きなスライスの弧を描き、右の林に吸い込まれるように入っていった。

「OBや、やっちゃった」

歴戦の名手も、1㍍弱のパットをはずせば、動搖するのか。

「両手を広げたよりも短いバット。それをは

ずしてカッとした者はいないでしょう。もしもそれを冷静に受け止められる者がいるとすれば、それは鼻っから戦う意志のない者です。カッと来くるからこそ、勝つ味があるというものですね」

阪田選手の林に入ったボールは、白いOB杭の僅か1㍍弱、内側にあった。不運の後の幸運。ゴルフというものは本当に面白い。たった5分前に1㍍に泣いた男が、今度はその1㍍に助けられる。阪田選手は林から出すだけのショットを丁寧に行い、勝利の紐をたぐり寄せていった。

### 阪田選手の見せたベテランの味

難しいグリーンをさらに速くしたというだけあって、その後も阪田選手はパットに苦しんだが、それはライバルたちも同様だった。ライバルたちに差を付けていったのは、ショットの技術力である。様々な状況下で七色とも思えるショットを繰り出せる阪田テクニックは、確実にグリーンをとらえた。ライバルたちとのスコアの差を考えながら、ミスの起きないショットを放っていました。特にアイアンショットは、カットしたり、ドロー回転を与えると、ボールのスピンを自由自在に操っていた。それは手練れの猛獣使いが、牙をむいたライオンを猫のようにおとなしくさせるようなコース攻略であった。シニア選手権という名にふさわしいベテランの味だった。

阪田選手の後半は2オーバーの38。しかし前半の二つの貯金もあって、パープレーにまとめた。このスコアはこの日の最高スコアである。戦う相手を見ながらベストスコアを出せる。その未だ衰えぬ力はまだまだライバルたちの羨望的である。

阪田選手は胸を張る。

「シニアの皆さんには今が青春なんです。これまで仕事を一生懸命にしてきて、ようやくシニアになってゴルフにのめり込めるようになった。



最後まで阪田選手に食い下がった宮本選手

そこに参加できる競技があったわけで、今、ゴルフが面白くて仕方がないといった感じですね。で、そうしたら、若い頃からアマチュアで活躍

してきた阪田という人間がいた。よし、こいつに勝つことを目標にしようというわけです。でもこう思ってもらえることは僕にとって光榮ですし、だからこそ、まだまだ頑張らなければならないと思っています。正直しんどいですよ。長い間試合に臨んできた僕としては、ゴルフをやりすぎるとつまらなくなってしまう。皆さんの今が青春とは違うんです。でも、僕も目標を持って、それに勝つために努力する。ゴルフがつまらなくなるないように、ゴルフをいつまでも楽しんでいたいと思います。そしていつまでも周囲から目標とされるようなゴルファーになっていたい。それには腕だけではダメでしょう。いろいろな意味でスマートなゴルファーだなと思われたい。のためにこれからも頑張りたいと思いますね」

阪田哲男、57歳。関東シニア選手権のタイトルを初めて手に入れた。その笑顔はまだまだゴルフ人生の青春を謳歌しているように見えた。

## 平成18年度 関東シニアゴルフ選手権決勝競技

●開催日 平成18年10月3日(火) ●開催場所 戸塚カントリー倶楽部 6,622ヤード パー72

エントリー145名/出場者135名/欠場者10名

順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	合計	順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	合計
1	阪田 哲男	袖ヶ浦	72	72	144	22	鈴木 泉	大洗	79	76	155
2	桜井 莺秋	新千葉	73	73	146	22	神山 逸志	戸塚	80	75	155
3	内田 幸	戸塚	71	76	147	25	平沢 良雄	水戸	80	76	156
3	宮本 清	小川	71	76	147	25	肩 徳男	富士箱根	78	78	156
5	小林耕一郎	富士サン	77	72	149	25	高梨 庄司	富士御殿場	76	80	156
5	横山 佳和	東京ヨミウリ	77	72	149	28	神戸 誠	太田双葉	76	81	157
7	高安 信行	セントラル	77	73	150	28	原田 光則	多摩	82	75	157
8	小川 透	岡部チサン	76	75	151	28	富田 久三	茨城パシフィック	80	77	157
8	石井 重次	メイブルポイント	75	76	151	28	齊藤 裕一	鹿沼	77	80	157
10	白井 旭	相模原	75	77	152	28	堂本 好社	戸塚	81	76	157
10	加部 勤男	東名	76	76	152	28	眞崎 敏寛	南総	81	76	157
10	北裏 富彦	東松山	75	77	152	28	矢吹 元良	ゴールデンレイクス	78	79	157
13	安藤 謙治	八王子	81	72	153	35	青山喜美男	秦野	79	79	158
13	石井 孝一	千葉夷隅	78	75	153	35	染谷 建也	霞台	80	78	158
15	秋元 嘉夫	レイインボー	78	76	154	35	寺村 義美	スプリングフィールズ	78	80	158
15	大山 四郎	新千葉	77	77	154	35	富田 進	岡部チサン	80	78	158
15	中野 貞宣	総武	76	78	154	35	櫻本 幸和	オリムピック	80	78	158
15	岩井 正一	習志野	79	75	154	35	植松 進一	千葉桜の里	78	80	158
15	山下 勝紀	扶桑	76	78	154	41	入野 康昭	戸塚	82	77	159
15	西村 国彦	成田GC	77	77	154	41	藤方 修三	霞台	82	77	159
15	小久保武夫	小川	76	78	154	41	富澤 良二	東京五日市	82	77	159
22	白井 敏夫	総武	76	79	155	41	工藤 利明	埼玉国際	82	77	159

■平成18年度 関東ミッドシニアゴルフ選手権決勝競技

## 2打差を逆転し、 2打差で永井明選手が優勝

—初参加同士の対決を制して栄冠—

文／森口静彦(KGA広報委員)  
写真／舟橋一芳(KGA広報委員)  
塚越克一(KGA広報委員)

世界各国のシニア競技の参加資格年齢が55歳であることから、JGAが日本シニアゴルフ選手権の参加資格を60歳から55歳に引下げたのに伴い、平成6年、65歳以上を参加資格とするミッドシニア選手権が創設された。今回が13回目の大会（参加資格1941年以前生まれ）である。

予選競技は、2ブロック、総数285名参加のもとに開催され、130名が予選を突破。また、前年度5位タイ入賞までの5名のシード選手が加わり、総勢135名で決勝競技が行われた。ルーキーは33名（24%）、一方、70歳以上のグランドシニアも24名（18%）参加している（最年長は山崎徳人選手・74歳：多摩）。

上記の「前年度5位タイまでの5名のシード選手」に疑問を持たれるむきもある。「5位タイ」である以上、「6名」以上でないとおかしい。実は、昨年の優勝者金子宗平選手（伊香保国際）の名前がないのだ。

機関誌「KGAニュース」（'05秋・冬号）に掲載された平成17年度関東ミッドシニア選手権決勝競技のレポート「初優勝！金子選手の武器は



優勝杯を手に喜びの永井選手

超ロングドライブ」のタイトルと共にカップを右手にして、両手を大きく広げた写真の金子選手は、去る7月31日、すい臓がんのため死去。既にこの世の人ではなく、今大会にデフェンディングチャンピオンとして出場できなかったのだ。関東ミッドシニアの歴史の中で初めての出来事である。

### 決勝初日、トップから5打差に22選手

決勝競技の開催コースは、龍ヶ崎カントリー倶楽部（パー72＝茨城）。井上誠一氏の傑作の一つに挙げられる戦略性豊かなコースであり、バ



最終日、18番ホールでアプローチする永井選手

ンカーの多いことでも知られている。従って、バンカーショットの巧拙がスコアを左右する。生前、同コースを訪れた夏坂健氏は「雄大なフェアウェイにあってさえ、攻略のためのルートが限定され、さらにはグリーン周辺の併まいも素晴らしい、まさに文化財として末永く保存すべきだと思いました」と感想を記されている。昭和33年11月開場であり、2年後に50周年を迎える。

決勝初日（10月10日）、雲ひとつなく晴れ上がり、気温25.1度。南西の風2トロン。絶好のゴルフ日和。クラブハウス横の桜の古木が枝先に返り咲きの花をちらほらとつけている。誠に長閑な秋の風情だ。

初日のワンラウンドを終えて、トップに立ったのは、予選第2ブロック（成田ハイツリー）33位タイ（82ストローク）から決勝に進んだルーキー神村種臣選手（藤ヶ谷）の74。2位は既にグランドシニア入りしている関本照文選手（朝霧ジャンボリー）の75。3位タイの76には、大村



堅実に2位タイをキープした高橋選手

静（リバー富士）、永井明（クリアビュー）、小澤達（メイレイクヒルズ）、大野忠夫（東名厚木）の4選手で、トップから5打差の中に22名がひしめく混戦模様となった。

### 粘り強い初参加同士の対決

決勝最終日（10月11日）、晴れ。秋の雲が広がりを見せ、気温は24.8度。風速、南西4トロン。前日に比べると、風がやや強かったためか、或いは最終日の緊張のせいか、フロント9を終えた段階で22名の団子状態が崩れ、神村選手が112ストローク、4オーバーでトップを維持。神村選手と同じ予選第2ブロックを9位タイ（79）で通過したルーキー永井選手が113ストローク、5オーバーで、初日の2打差から1打差に追い上げてきた。

関本、小澤両選手は114打の6オーバー、さらに、高橋久雄（東松山）、磯谷三好（袖ヶ浦）両選手が115ストロークの7オーバーで3打差中の6名の争いに絞ってきた。特に、最終組神



9番で7を叩いたが2位にとどまった小澤選手



優勝戦線に加わって健闘した神村選手

### 15番、神村選手痛恨のダブルボギー

最終組インに入って、最初の10番ホール389ヤード、パー4で神村選手がボギー。一方の永井選手はパーで上がって、両選手一線に並んだ。11番から14番は両選手共に仲良く2つのパー、2つのボギーで並んでいたが、15番ホール350ヤード、パー4に来て、戦況が一変。距離はないが、クロスバンカーを含め、14のバンカーが口を開けミスショットを許さない。距離が出るだけではスコアにならない。落しどころがポイントだ。

ここで神村選手が痛恨のダブルボギーを叩いた。一方、永井選手はパーで上がり、形勢は一挙に逆転して永井選手の2打ストロークリード。残り3ホールで、神村選手が2打差を取り戻せるか否かが勝敗の分れ目となった。このとき永井選手は「神村選手は粘っこいゴルフをしているが、自分も我慢すれば何とかなる」と考えたそうだ。

### 優勝を決めたアプローチの冴え

16番ホール（189ヤード、パー3）では永井選手がグリーンオーバーしたボールの寄せをショートさせたものの、1パットで切り抜けパー。一方の神村選手は、ピン奥7ヤードにパーオン。2パットのパーで2ストロークの差は縮まらない。

17番ホール（504ヤード、パー5）、3打地点はフェアウェイ中央の一本杉辺りに来る選手が多いが、神村選手は予備グリーンのバンカー近くまで飛んだ。永井選手の第3打はグリーン手前のエッジ、だがここからうまく寄せてパーで切抜けた。一方、神村選手はピン左横に3オンし2パットのパー。

神村選手にとってはラストチャンスの18番ホール（392ヤード、パー4）では、神村選手が第2打をピン左横につけ、ファーストパットは僅かにカップをオーバーするも、2パットのパー。一方、永井選手はまたもやパーオンならず、ボールはバンカーの縁の芝の中だ。しかもカップまで12

メートルを超える距離を残した。しかし、これをピン横30ヤードにつけてしぶとくバーで上がった。

神村選手との初参加同士の対決は見事なアプローチの冴えを見せ、2打差を守りきった永井選手がチャンピオンに輝いた。

身長162cm、体重66kgの永井選手は、決して恵まれた体格とはいえないが、ゴルフのセンスは鋭いものがある。公式練習2日の経験で各ホールの落としどころのポイントを確認し、各ホールの攻略策を立てた。風も考慮して、7番ウッドを入れるなど、クラブのセッティングを考えたという。

永井選手（当時・鹿沼）は、平成10年度関東シニア選手権決勝においてKGA主催競技の歴史上最初のダブル・ホールインワンを達成して、小川透選手（岡部チサン）とプレーオフとなり、惜しくも2位となったという話題の人だ。

永井選手は「ゴルフはアプローチが命」を信条としている。今回の栄冠は正に信条を実践したアプローチの勝利といえよう。「今までの人生の中でこれ以上の喜びはない」と率直に述べる顔が輝いていた。

末筆ながら、ゴルファーとして、また円盤投



5位をキープしたベテラン関本選手

の選手（ローマ、東京オリンピック代表：元日本記録保持者）として活躍された故金子宗平選手（享年68歳）のご冥福をお祈り申し上げます。

合掌

### 平成18年度 関東ミッドシニアゴルフ選手権決勝競技

●開催日 平成18年10月11日(水) ●開催倶楽部 龍ヶ崎カントリー倶楽部 6,464ヤード パー72

エントリー135名/出場者121名/欠場者14名

順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	合計
1	永井 明	クリアビュ	76	75	151
2	高橋 久雄	東松山	77	76	153
2	小澤 達	メイレイクヒルズ	76	77	153
2	神村 稔臣	藤ヶ谷	74	79	153
5	関本 照文	朝霧ジャンボリー	75	79	154
6	岡田 光正	嵐山	81	74	155
6	穠谷 三好	袖ヶ浦	77	78	155
8	福葉 英治	東千葉	79	77	156
8	大山 四郎	新千葉	77	79	156
8	高橋 功	習志野	79	77	156
11	山本 利次	真名	79	79	158
11	澤田 富之	セベ・パレストロス	81	77	158

順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	合計
11	森山 茂雄	横浜	78	80	158
14	小宮 康彦	相模湖	85	74	159
14	福田 一男	スプリングフィルズ	79	80	159
14	本間 晴芳	大乗野	81	78	159
14	中村 清	水戸	80	79	159
14	内野 和夫	八王子	80	79	159
14	松沢 清之	伊勢原	78	81	159
20	小川 光生	川越	84	76	160
20	梅澤 吉	群馬	78	82	160
20	山田保太郎	東千葉	81	79	160
※	平澤 角治	メイプルポイント	81	79	160
※	大村 静	リバ富士	76	84	160

#### ■特別表彰

10回出場表彰 勝俣 忠義（富士）  
小林謙次郎（川越）  
松沢 清之（伊勢原）

※5位の関本照文選手および14位タイの中村清選手は日本グランドシニアの有資格者でもあり日本ミッドシニアと同日開催のため、日本ミッドシニアは辞退されました。その結果160ストローク20位タイの平澤角治選手と大村静選手が繰り上げで有資格者となりました。



## 各種団体との連携強化で競技会やイベントの活性化を期待

関東ゴルフ連盟常務理事・総務委員会委員 広中 三男氏

関東ゴルフ連盟常務理事・栃木県ゴルフ場協議会・栃木県ゴルフ連盟会長 篠崎 勝宏氏

インタビュアー／高橋正孝（KGA広報委員長）

カット／山縣和彦



広中三男氏



篠崎勝宏氏

本日は理事会終了後にお時間をいただき、栃木県選出の広中三男常務理事ならびに篠崎勝宏常務理事にご出席いただきました。広中氏は主に総務面と実務面を分担され、篠崎氏は栃木県ゴルフ場協議会および栃木県ゴルフ連盟会長を兼任され、主に県内の行政関係等の実務面を分担されています。

### ●栃木県のゴルフ団体の現況

高橋 では、早速お話を聞きていきたいと思います。現在、栃木県のKGAの加盟倶楽部は67ということですが、非加盟の倶楽部も合わせて栃木県全体で倶楽部数はどれくらいになるのですか？

篠崎 141倶楽部ですね。

高橋 その中で県単位での組織に入られている倶楽部数はどの程度ですか？

篠崎 119倶楽部が栃木県ゴルフ場協議会に加盟しています。

高橋 県の中の組織として、栃木県ゴルフ場協議会と栃木県ゴルフ連盟の2つあると聞いていますが、それぞれの役割はどのようなものなのでしょうか？

篠崎 全く別々の団体で、担っている役割も異なります。ゴルフ場協議会そのものはオーナー会的なもので、ゴルフ場経営の合理化とかゴルフ場の運営などの研究課題をいろいろ協議していく団体で、一方のゴルフ連盟の方は競技団体としての活動が中心で、各種のアマチュア競技を実施している団体です。

高橋 そうしますと、県の体協組織もゴルフ連盟の方に入り、競技関係は一元化されているということですね。

篠崎 はい、そうです。

高橋 形としては連盟と協議会の2つの組織ですが、どちらが上とか下とかいう関係はないのですか？

広中 それは前会長の意向で、「どちらが指示するというのではなく、車の両輪で行きましょう」ということでやっています。実際、会長はゴルフ場協議会とゴルフ連盟の両方の会長職を兼任するということになっているので、スムーズに動いています。

高橋 ところで、KGAに加盟していない倶楽部がかなりあります、それらの倶楽部に共通した特徴のようなものがあるのでしょうか？

広中 やはり競技志向のメンバーが少ないとか、それ以前に運営形態が会員制ではないというところもありますが、経営会社が地元との緊密な関係を求めるとか、そのような活動に前向きでないとかという経営方針によるところも少なくありません。

篠崎 非加盟倶楽部も多いときには75～76あったのですが、少し減少しました。

高橋 今後どうでしょう、栃木のゴルフ場来場者の数も大分回復しつつあると聞いていますが、そのような状況になればKGAに加盟しようという志向性が強くなってくるのでしょうか？

篠崎 啓蒙の仕方によってはそうなって行くような気はしますね。

高橋 先日ちょうど倶楽部対抗の決勝競技が行われたばかりなのですが、倶楽部対抗というのは倶楽部にとって非常に魅力があるイベントではないでしょうか？

広中 そうですね。はっきり申し上げてKGAに加盟してくる一番大きな理由は倶楽部対抗に参加がされることではないでしょうか。もちろん他にも、JGAハンディが取得できるとか、コースレートの査定ができるとか、いろいろあると思いますが、ほとんどの場合、倶楽部対抗がKGAに加盟する一番の動機になっているようです。このような活動が無くて、単に同業者の団体ということでは、年会費はかなり高い気がしますからね。

高橋 確かに一般的な会費と比較すると飛び抜けた金額かも知れませんが、そこだけの議論にせず、今後さらに加盟率をあげていくためには、「倶楽部対抗競技のような非常に魅力のある行事がある」ということを非加盟の倶楽部の方たちにもっとPRしていかなければいけませんね。

### ●組織運営について

高橋 次に、先ほど冒頭で触れた県内のゴルフ団体の運営状況についてお聞きしたいと思います。まず初めに栃木県ゴルフ場協議会ですが、そこにはいろいろ

な組織があって様々な活動をしているわけですから、当然、それなりの活動資金が必要になると思います。KGAからの年間80万円という補助金だけではとても賄えないと思うのですが、どのように原資を確保されているのですか？

篠崎 そうですね、主に加盟倶楽部からの会費など3,500万円ほどの収入があり、その中で各種の事業予算を立てて活動しています。とくに分科会は総務委員会、法規委員会、ジュニア育成委員会など7部会あります、その中でさらに別れて専門の研究から一部競技まで行っているという状況ですので、かなり活動は活発です。

高橋 競技団体としての栃木県ゴルフ連盟や県体協とか、そういったところに対する資金的な支援もされているのですか？

篠崎 そうですね。栃木県で競技事業という面で大きいのは、「栃木県知事杯争奪ゴルフ大会」です。この大会には約3,000名～3,500名のゴルファーが参加します。これはゴルフ場協議会とゴルフ連盟と地元の下野新聞の三者共催で開催し、予選は各加盟倶楽部で開催していますが、約80～90倶楽部くらいで開催されます。参加者は予選からだんだん勝ち上がっていき決勝に進出します。このような競技への支援を中心にゴルフ場協議会からゴルフ連盟にかなりバックア



高橋KGA広報委員長

ップします。

高橋 各会場の参加者データを拝見しますと、ずいぶんな数になりますね。

篠崎 そうですね。

高橋 全部ですと、70以上の会場で3,000名以上の方が参加されるという、大きな大会に育っていますね。

広中 もう発足して25年経っていますからね。

高橋 少し興味があるのですが、この大会のスタート時点で、県知事は自ら進んでやっていたのか、引っ張り出されてしまったのか、どちらでしょう？

篠崎 これはもう、前会長の瀧澤さんが引っ張り出したと思いますよ。

広中 そのほかに年1回総会の際にも出席してもらっています。この総会は、ゴルフ場協議会とゴルフ連盟の合同で、いわゆる昼食会のような形式で行われていますが、その時に県知事も、宇都宮市長も出席してくれています。

篠崎 その席で県知事と宇都宮市長も交えて食事しながらいろいろな問題について話し合います。会食の中で結構、ひょうたんから駒みたいに良いアイデアが引き出せることもあってとても有意義だと感じています。

高橋 県をあげて大会が実施できているということは大変結構なことですね。

広中 ここまで県全体がまとまって運営されているところは少ないと思いますよ。

篠崎 それと関連する組織を一体化するために、隔月に1回、正副会長会議を開いています。同時に各ゴルフ場の現場は、東西南北中と5ブロックに分かれた支配人会が、そこの支部長さんも全部出席して、同じく隔月で協議し、その時の当面の問題点を提起して決められるものはその場で決めていくという形式を取っています。これによってゴルフ場間の意思の疎通を図って



栃木県の現状を語る篠崎氏（左）と広中氏

います。

高橋 かなり横断的な会議を実現しているのですね。

篠崎 はい、情報と問題点が共有できるように努力しています。

広中 KGAでは、年に1回加盟俱楽部の代表者会議を開いていますが、実質的な出席者はやはり支配人クラスになっています。形の上では加盟俱楽部の代表者に対しての報告、連絡が主になるのですが、やはりその場で、俱楽部の考えも吸収していかなければなりません。

### ●栃木県オープンとレディースの俱楽部対抗競技

高橋 さらに県独自の活動をもう少しお聞きしたいのですが、競技としては先ほどお聞きした「栃木県知事杯争奪ゴルフ大会」、それに加えて「栃木県オープン」というのがありますね？

篠崎 これは主催がゴルフ場協議会になります。それとプロ会ですね。プロはプロで積極的で、今年から女子プロ会も入って女子オープンを共に開催しようということで、だんだん拡大してきています。

高橋 オープン競技では女子の部と男子の部があるそうですね？

篠崎 男子の試合が2日間36ホールに対して、女子は18ホールの競技なので、初日が予選会にな

るという差はありますけれど、同一会場で男女一斉に実施します。

高橋 それから栃木県には、俱楽部対抗競技レディースゴルフ大会がありますね。これは他の県ではブロック単位で開催しているところはあるのですが、県全体でレディースの俱楽部対抗を開催している県はないですよね？

広中 そうですか？

篠崎 栃木県ではもう10何年前からレディースを開催しています。

広中 是非、KGAで開催してほしいという声が上がっていますよね。

高橋 以前からそういう話はお聞きしています。実際KGAの宿題の一つになっています。

篠崎 17回も開催実績がありますし、多いところは33とか34チーム出場するほど盛んです。そうなりますと当然、出場する選手の中からは、是非決勝をKGAで実施してもらいたいという声が強くなります。地元の女子の声として、引き続きKGAに要望事項として出したいと思っています。

高橋 栃木県の正式競技としてKGAがどう位置づけていくのかを考える必要があります。協賛競技にすると、さらに協賛競技よりももう一段格上げすると、いくつかの選択肢があると思っています。

広中 今、協賛競技は栃木県オープンだけですね。

高橋 では、ぜひとも来年度は申請していただいて……。

篠崎 そうですね。KGAの競技となっていけば、選手はかなり評価をすると思いますし、実際プレーする際の大きな励みにもなります。

### ●俱楽部対抗競技の大きな魅力

高橋 これまでのお話で栃木県の中で独自の競技を開催するなど、競技面で非常に積極的な活

動を展開されているということが解りました。

さて次に、KGAの競技には俱楽部対抗競技とアンダーハンディ競技という非常に特徴のある2つの競技がありますが、まず俱楽部対抗競技についてお聞きします。これは、現在会場が2箇所で、1会場についての参加俱楽部を30以内としているわけですね。実際両方で何俱楽部が参加しているのですか？

広中 52俱楽部ですね。今年は50俱楽部ですが、来年は間違いなく52俱楽部になります。7人制で1会場26俱楽部ですから人数は182名、これくらいが限界です。3会場で8人制にして、決勝も今までの8チームから6チームに減らしてもいいのではないかなど、いろいろ意見はありますが、ゴルフ場側と選手側との意見も違っていてそう簡単にはまとまりません。これも次の正副会長会議で意見をまとめていきたいと考えています。

高橋 運営形態に関しては、このようにチームの人数などある程度はそれぞれの県の事情に合ったもので良いのではないでしょうか。

広中 現実にこの俱楽部対抗は、俱楽部がKGAへ加盟している最も大きな意味になっています。そのため、会社が倒産しても俱楽部は残っているわけで、その俱楽部のメンバーたちが個人の負担で出場してきているところさえあります。それだけこの俱楽部対抗というものが俱楽部にとって魅力的なイベントになっているということです。

### ●アンダーハンディ競技の課題

高橋 俱楽部対抗に参加するということで、今後KGAに加盟する俱楽部がさらに増えていくことを期待しています。次にアンダーハンディ競技ですが、これも県によってかなり差がありますが、今年の目標としては何とか全ての県で120名～150名くらいの参加者を集めたいと思っ



ています。

広中 私は最初から関わっていますが、本当に苦労しました。私共の俱楽部では2回くらい開催しましたが、最初は100名、2回目は30数名でした。アンダーハンディの意味とか意義が解っていない俱楽部が多いのではないかでしょうか。実際、栃木県でもアンダーハンディに参加する俱楽部というのはあまり多くありません。その中でも比較的毎年選手を送り込んで来るところもありますが、無関心なところはまったく無関心で、毎年一人も送って来ません。確かにPR不足もあるかもしれません。私としても今年、たまたま大会会長になっていますので、何とか成功させたいとは思っているのですが、やはり開催俱楽部の方でもう少し積極的にやってくれないと、こちらだけが動いてもなかなかうまく広がっていかないと思っています。

高橋 予選会場はどのようにして決まるのですか？順番とか持ち回りとか？

篠崎 公平にやろうということで、ゴルフ場協議会に公式競技開催俱楽部選定委員会というものがあります。その会を年に2~3回開きまして、KGAの競技とかゴルフ場協議会の競技とかについてはこの選定委員会で決定しています。前の年に次の年の開催俱楽部を決定するなど、その辺はしっかりやっているつもりなのですが……。

高橋 予選会場の俱楽部は自分のところの開催ですから、自分のところの選手を責任もって出しましょうという形になれば一番いいのでしょうか。

広中 ただ、JGAハンディキャップを持っていないと参加できませんからね。参加対象数がそんなに多くないという問題もあるのではないかでしょうか。だからといって、にわかにハンディが欲しいと思っても、1カ月前に一気に10枚出すのは現実的に不可能ですからね。半年から1

年くらい前でないとね。今は10枚出さないと取れませんからね。ですから1カ月の期間となると少なくとも3日に1回ずつプレーして、カードを出さないとハンディが取れない。そのためにも少なくとも3カ月、できれば半年前に詳細計画を決め、参加者を集めるという具体的な協力要請を各俱楽部にすることが必要になってくるのではないでしょうか。アンダーハンディ競技に参加する選手には、名門コースをメンバーフィでプレーできて、さらに練習ラウンドが1回できるという現実的なメリットがありますが、結局は自分自身の挑戦意欲の問題になってきます。スクランチ戦と違ってそういう意欲にかける面があると思うので集めるのは大変だと思います。確かに黙っていれば20~30人になってしまいます。

高橋 各県ごとに120名集めるとか目標を設定してご苦労しながらされていると思いますが、ただ、そうしてご苦労されても開催していくべきゴルフ場にゴルファーは来るわけですし、JGAハンディキャップを取得する人も増えるのですから、それはそれで大切な活動にはなってくると思います。

広中 参加者を集める面での一番大きな障害は、地方経済が冷えきっていることにあり、その影響をもろに受けています。やはりそういうことも考慮して計画していかないとならないですね。

高橋 そうですね。パイを大きくするために

先ほどの栃木県ゴルフ連盟の加入者、いわゆるノン俱楽部ゴルファーの方たちにも参加されるように働きかけていく必要がありますね。

### ● ジュニアの育成状況

高橋 では次に県内のゴルファーの育成についてですが、最初にまずジュニアの育成活動の状況についてお話を聞かせて下さい。

篠崎 これは昨年度のものでそれと、5つの

ある程度の資金が必要になります。

高橋 参加料はゼロなのですか？

広中 そう、ゼロですが「食事代プラスペットボトル2本分で1,000円だけ出して下さい」と実費の負担をお願いしています。午前中レッスンをして、午後からコースを回る人とかそれですが、最近は幼稚園生まで来ていて、新企画としてスナックゴルフを取り入れて、一日ゴルフを教えるのではなく、ゴルフ場で遊ばせてあげるというような面も採り入れて行なっています。

篠崎 実はスナックゴルフに関しては指導員の講習会をやりました。私の名前で講習修了証を発行したのですが、その指導員というのが栃木県には100名くらいいます。ただ、内容的にはほとんどがプロとうちの役員ですけれどね。

高橋 なるほど指導員の育成もするんですね。ところで、ジュニアの参加者で道具を持っていない子供もいると思うのですが、そういった場合に何か対応はされていますか？

篠崎 クラブを20セットくらい揃えています。

広中 ゴルフ団体でジュニア育成という主旨になりますと、用品業界も結構協力してくれまして、半額くらいで入手できますね。

篠崎 プロ会も結構出してくれますしね。

高橋 そうですか。ではジュニア育成についてはゴルフ場協議会中心の活動に、ゴルフ連盟の方々も加わって、プロのボランティア的な活動が上乗せされるというように、いろいろな関係者の協力が集まって実現しているのですね。

広中 そうですね、特にゴルフ場は完全にボランティアとしての協力になりますね。

高橋 それとスクールが修了した後、その子供が親と一緒にゴルフをやりたいと思った時の、ゴルフ場の受け入れ体制の状況はいかがですか？

篠崎 まだ今はまとまってないのですが、実は

栃木県では18年度から第3日曜日を「家庭の日」と制定しています。その家庭の日について何か協力をして欲しいという要望を戴いていますので、総務委員会に図って検討中です。県知事の第3日曜日の親子の絆を深めたいという方針に全面的に賛同して、今のところ親子でゴルフをする場合の費用を軽減しようという事で話はまとまりつつあります。これから各ゴルフ場に呼びかけて、ある程度受け入れ体制をしっかりとしていくかなければなりませんが、おそらく料金的にかなり安くできると思います。

高橋 親の方も安くなるとは……。それはいいですね。

### ●女性ゴルファーへの支援

高橋 先ほど女子の倶楽部対抗がすでに行われていると伺いましたが、女子のプレーヤーの状況はいかがでしょうか? だいたい一般的には今の女子の来場者というのは15%を切っていますよね。少ないところで10%かな。栃木県はいかがですか?

広中 総計を見ますと、やはり10%から15%というのが下限と上限ですね。

高橋 私どももどうしたら女性がもっと簡単にコースに出られようになるのだろうと研究しています。活動例では、毎年一定の時期に名義書替えで入ってくる女性を集めて、女性のためのゴルフスクールを開催しています。基本は会員だけなのですが、女性のお友達なら参加してもらっています。そのことによってコースにも親しんでもらえるし、技術が上がりますゴルフを楽しくさせるという効果も期待できます。

篠崎 ゴルフ連盟の方の競技志向の女性の方は熱心ですよね。いろいろな情報を教えてもらったり、なにか大会があるとみんなで出ていこうと、集団で移動していますよね。本当はそういう人たちがもっと増えるといいのでしょうか?

どね。

広中 地域の料金格差の大きさも影響しています。そのことによって女子ゴルファーの意識も価値観もまるっきり違いますね。同じ県でも県北と県南とでは意識が変わってきます。栃木県とか茨城県では同じ県内でも料金に差があり、それによって競技参加の意識も随分違っているようです。

高橋 栃木県では当面は競技志向の女性を中心にして、女性ゴルファーを増やしていくことですね。

篠崎 はい、そうです。

### ●シニアへの優遇対策

高橋 シニアに対しても何か活性化策はありますか? 70歳以上は利用税が無くなつたという背景もありますし……。

篠崎 今、栃木県で試験的に県税の方に働きかけまして、70歳以上の方が、どこかのゴルフ場で1回免許を見せて登録するとカードがもらえ、その後栃木県内のゴルフ場ならどこへ行っても、そのカードを見せるだけで非課税の手続きをしなくてもいいという活動を推進しています。実は先日、県の税務課に確認したのですが、多分今年度から実施できるだろうという答えを戴きました。実現すれば、まだ全国的にあまり例のない画期的なシステムです。埼玉県では、そのゴルフ場に関してだけは複数利用者の登録を免除されるシステムはあるようですが。それを栃木県では全県下でできる体制にしようとされています。栃木県で実現するとおそらく、ある程度全国的に波及していくのではないかと思います。

高橋 そうですね。確かにそのようなシステムが実現すれば、対象者には大きなメリットですね。

広中 栃木には特例がありましてね。65歳以上は半額に軽減されています。

高橋 県によってはそういう特例がいくつか見られます。

広中 関東で何県ぐらいありますか?

高橋 栃木のほかに千葉と東京で実施されています。県としての軽減措置は以前から採り入れられていました。高齢者に対する様々な施策の中の一環としてやっていたのでしょうかね。ただ、非課税の運動については当面70歳以上ということになってしまいました。

### ●KGAへの要望

高橋 KGAに対する要望事項をお聞かせ下さい。

篠崎 これは私の個人的要望でもあるのですが、長野開催を最後に中止になった関東オープンをできれば復活した方がいいという声がかなり出ています。

高橋 確かにいろいろなところで言われます。関東オープンが中止になったのはあくまでも財政的なものが背景にあったわけですが、それに加えてプロ協会の協力体制の問題もあったと思います。今ツアーミュージックという組織に変わりましたが、彼らは当時よりもっとそういう指向が強くなっています。賞金が少ないとなかなか協力が伸びないのでないかということで、再開に関しては非常に難しいところがありますね。今年の日本オープンは賞金を倍増しましたので、どういう効果が出るか……。関東オープンは日本オープンの場合とは、話は別ですけれどね。

篠崎 先ほどのレディースの女子倶楽部対抗の件は、段階を追って、一つ格上げを申請しますので、またその時にはご協力をお願ひいたします。女子選手の方からは、KGAのもとで決勝競技をやりたいという声が強いものですから、ぜひ実現をお願いします。

高橋 それも一つの大変な課題とさせていただきます。また、関東オープンについても、いろいろな条件が良い方向に変わってくれれば復活と

いう形もあります。でも残念ながら今の段階では相手が変わっていないこともありますので、難しいと感じています。それ以外に何かありますでしょうか? KGAの財政面は、関東オープンがなくなつてからは、赤字体質が一新され、ある程度の状態に改善できています。

広中 かなり豊かなのではないですか?

篠崎 羨ましいくらいです。

高橋 ただそうかといって、今までやってきた施策の中で何をどうしたら良いかをしっかり考える必要が当然あると思います。例えば、競技のコース使用料を元に戻したら、それでいつまでも赤字になってしまいます。先日、試算してもらいましたが、コース使用料を従来に戻すと、年間で何千万という金額が一気にマイナスに動いてしまうのです。

### ●これからの展望と目標

高橋 KGAに対してのご要望は継続しお聞きすることとして……。それでは今後の栃木県としての方向性とか、さきほどの競技会、それからゴルフ連盟の方向や、どのように運営されていくのか、その辺の抱負をお聞かせください。

篠崎 連携の体制は既にできていますから、これを強化していくながら、事業展開を考えていきたいです。競技会やイベントを進化させることで、連携が強化されていくと思っていますので、競技数はなるべく増やしたいですね。そこでゴルファーの育成が実現していけば、当然ゴルフ場もよくなるし、同時にゴルフ場協議会とゴルフ連盟の加盟倶楽部も増え、その活動が活発になっていきます。プロ会・女子プロ会もそのことで当然底辺が拡がるでしょうし、人気も上がる。全体が活性化していきますよね。

高橋 では、まず第1にそういう競技による活性化が当面の目標ということですね。

広中 知事杯だけでなく、支部対抗とか市町村



対抗とか、アマチュア連盟の競技は数多くあります。シニアの場合もグランドシニアの大会や女子の大会、社会人アマチュアと盛りだくさんです。

篠崎 競技会は今後も地元の下野新聞社も含めて、ゴルフ連盟、ゴルフ場協議会、この三者の連携を強化して数を増やしていくと考えています。

広中 最近、栃木テレビも少し変わってきましたよ。

篠崎 今、栃木テレビではテレビゴルフ祭りというのをやっています。

高橋 そういったゴルフに積極的なテレビ局というのはこれからいろいろ協力してもらえる良い対象ですよね。

篠崎 栃木県の場合、テレビ局とも新聞社とも非常にうまくいっているほうだと思います。既にいくつかの競技で共催という形も取っています。

高橋 いろいろお話を聞きましたが、栃木県は非常に競技数が多く、いろいろな組織との連携も確立されているということが印象づけられましたが、課題としてはアンダーハンディ競技のように、もう少し技術レベルの広範囲な層が選手として参加できることが望まれているよ

うですね。

篠崎 協議会では5年に一度全加盟倶楽部が参加して、いわゆるネットとグロスの両方で、予選大会、決勝大会を開催しています。それで底辺を増やそうという試みなのですが、5年に1度では少な過ぎますよね。

高橋 確かに女子の倶楽部対抗でもスクランチだけではなかなかスコアが出せないという人も多くいるので、ネットとグロスの両建てだと参加者が増えるケースも出るでしょうね。

広中 アンダーハンディ競技は、ちょっと景気がよくなってくればすごく伸びる競技だと思いますよ。なにしろJGAの競技はスクランチ競技ばかりですからね。あのような競技も大変いいように思います。

高橋 ところで景気の回復、つまり集客増加は現実に表れているのでしょうか？

広中 全体的に前年比3%くらいは増えたのですか？

篠崎 前年比2%ですね。

広中 来場者数の数字は増加していますが、しかし単価までは集計できないので売上げの実態までは判りません。

篠崎 栃木県は平成16年、17年と少し伸びています。年間来場者は455万人くらいですか。しかしそれでも約2%で、現実は2%くらい数が増えても、ゴルフ場の売上はおそらく減っているのではないかと思います。まだ料金的には下がり気味ですからね。

高橋 プレー料金そのものについては、一時と比べて随分下がっています。この現象は逆に見れば新しい層のゴルファーを呼び起す要因になっている場合もありますね。ただ、経営のための適正価格というものもありますから、その辺のバランスを良く考えなくてはいけないのでしょうね。今日はいろいろとお話を聞かせいただきまして、ありがとうございました。

## ■平成18年度 関東ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝競技

# 優勝者のアマ資格問題で、館英樹選手が優勝に

文／西澤 忠(KGA広報委員)

写真／片山晴美(KGA広報委員)

増田 收(KGA広報委員)



館選手のティーショット

山、梅澤の4選手で、1組前でプレーする鹿島以外の大山和則（スプリングフィルズ）露木実（東名厚木）高橋雅也（川越）の3選手はバーブレー72だった。

## 歴戦の勇士、阪田哲男選手を中心としたゲーム

飯能ゴルフクラブに136名の選手が参加して行われた決勝ラウンドの最終日は朝のうち曇り空だったが、正午を過ぎる頃には雨も降り出した天候だった。しかし、季節は秋たけなわで、気温20度、北の風5級の清浄な空気が心地よい。

1959年（昭和34年）開場のコースは飯能市芦苅場という地名が示す通り、水と緑豊かな土地に、和泉一介の設計による本格的林間コース。10番ホールのティ前に2万平方㍍の広さの“鯉ヶ久保池”があり、水辺に真紅の彼岸花が並んで、選手のティーショットを見守っていたもの。

2000年（平成12年）に日本女子オープンを開催した折には、優勝した肥後かおり選手のスコアが5オーバーだったことからも、男子のミッドアマ選手（30歳以上）といえどもアンダーパーの争いにはならないだろうと予想された。

しかし、初日首位に立った館英樹選手（富士笠間）が2アンダー70、2位の1アンダー71のスコアで並んだのが阪田哲男（袖ヶ浦）杉山稔（総武）梅澤吉朗（群馬）鹿島康裕（相模原）の4選手、試合前の予想を裏切る様相を呈した。

従って、最終ラウンド最終組は館、阪田、杉

しかしながら、今年、6回目を迎えた関東ミッドアマは歴戦の勇士、阪田哲男選手を中心に回っていると言っても過言ではない大会。なぜなら、第1回、第2回大会で連続の2位、昨年の袖ヶ浦大会で初優勝したのだから、欠場した第4回大会を除けば、ベスト5にすべて入っているのである。「昨年はホームコースが舞台だったし、グリーン改造の設計監修に参加したことからも、ぜひ勝ちたかったタイトルでした」と試合前に語ってくれた。したがって、この第6回大会も勝って、アマチュアタイトル100勝に少しでも届かせようとする意欲十分な意気込みだったのである。

事実、最終日の前半9ホールの戦いぶりは目



自信に満ちた館選手のアイアンショット

を見張らせるものがあった。2番パー5(513ヤード)で2オン・1パットのイーグルを達成、一挙に3アンダーまでスコアを伸ばしたのだ。「距離の必要なホールでは飛距離を出すよ。歳(1949年8月17日生まれの54歳)のわりには飛ばしやなんだから」と笑ったもの。「イーグル出したというと、周りからはどこから第3打が入ったの?と訊かれるが、これはホンモノの1パット・イーグルだからね」

その後、2ボギー1バーディの35で、アウト9ホールを終って2アンダーの首位。1打差で高橋、館選手が追う展開になった。1、2番をバーディで4アンダーまで伸ばした館選手はその後に連続ボギーと出入りの激しいプレーで、阪田選手について行くのがやっとという感じ。彼は2年前の狭山大会で3打差の2位に入った常連選手。“今年こそは”的気合がショットにも表れていた。もう一人の追走者、高橋選手とともに先輩・阪田選手を追う、この3人に優勝争いは絞られた。

勝負の大詰めは最後の9ホール。最終組が10

番ホールをティーオフしたのが午後1時30分。雨足も強くなり、グリーンは柔らかくなつてボールが止まる代わりに、伸びたラフに入れると濡れた草がショットの精度を狂わせる。それに勝利の行方がほんやりとだが見えて来て、3選手の心理的葛藤がそのままショットに表れたかも知れない。高橋選手が10番、12番とボギー、館選手にいたっては10番ボギー、12番のパー3ではバンカーのアゴで苦しんだダブル・ボギーを叩くのだから。

その点、キャリア豊富な阪田選手はラフや林の中を渡り歩いても、グリーン上を1パットのバーで凌ぐ沈着冷静なプレー運びで、2位との差をぐんぐん広げていく。“このまま行って、阪田の2連覇か”と思わせた。

### プレーオフに苦い思い出 阪田と館選手の脱落

しかし、勝負事はすんなり終らないから、面白いのかも。あの百戦錬磨の阪田選手がゲームの大詰めに来て、ドタバタ劇を演じる。15番ホール、グリーン奥のラフから寄せた2ドルのバー



ラインを決める阪田選手の精悍な表情



杉山選手の力強いフィニッシュ(4位)

パットがカップのフチに蹴られて外れる。下りのフックラインに乗せたボールがカップのフチを回るようにUターンしたのだ。「入った!と思って、歩き出したら外れた。マナーが悪かったかな?」と反省の言葉を口にした。ここで、トータル1アンダー。高橋選手が連続ボギーの後、2バーディと挽回していたのでやはり1アンダー、両者が並んだ。「並んだかな?試合を面白くしてどうなる?」と独り言を言いながら立った16番ティで、先行組の高橋選手が3パットしたのを阪田選手は見たに違いない。同組の館選手とは2打差、高橋選手とは1打の差が生まれ、気が緩んだのか、ティーショットが大きくショートして手前のバンカーヘ。これが砂斜面にボールがめり込む“目玉”。ウェッジで出すだけの末にダブルボギーを叩いたのだ。トータル1オーバー。それでも、次の17番がパー5で、阪田選手は最後の望みを賭けたバーディを仕留めるあたりはサスガ、イーブンパーでフィニッシュした。館選手が最終18番を獲ったのでやはりイープン。高橋・阪田・館選手の3人プレー



予選でハーフ29をマークしてメダリストの高村保選手

予選競技メダリストの中で、話題を集めたのは高村保選手(姉ヶ崎)。第1ブロックの下仁田カントリークラブ(群馬県)で、29・36=65をマークしたからだ。

「5ヤードから10ヤードのバーディパットが入りまくってくれて、7バーディのおかげ。得意クラブがバターですか」と笑って説明してくれた。

ゴルフ歴13年のサラリーマン・ゴルファーで、今年35歳。過去の戦歴としては2002年、日本ミッドアマチュア選手権(大箱根)で11位というのが最高順位とか。

この決勝競技では「初日にパー5ホールだけで5オーバーの80。これが響きました」と、2日間トータル14オーバーの158、63位タイという結果だった。

オフに縛れたのだ。

雨中のプレーが始まったのは、薄闇迫る午後4時5分過ぎ。10番、パー4と9番、パー5ホールを使用する。

阪田選手にしてみれば、プレーには苦い思い出がある。第1回江戸崎大会でも、徳永雅洋選手(ザ・レイクス)とプレー・オフに縛れ、1ホールで敗退した。その昔を考えれば、日本アマ選手権でも2位6回という有名なキャリアの内、プレー・オフに敗れたのが3回。アマチュアゴルフ界の七不思議とまでいわれるランナーアップ癖はここでも生き残っていたのだろうか。10番(406ヤード)のティーショットを左に曲げ、ラフ。前方の木をフックで避け、グリーン手前エッジまで運んだまでは良かったが、そこから3パット。最後の1.5ヤードがまたもやカップに蹴られるボギーなのだ。英語で言う“リップ・アウト”に最後まで祟られた阪田選手だった。

残りの2選手の9番、パー5(511ヤード)のプレー・オフはあっけなく終った。館選手のティーショットが右にOBしたからで、高橋選手の生き残



単独5位、ベテランの室野選手

りは消去法のような結果だった。

#### アマチュア資格違反で高橋選手失格

しかし、この優勝決定は一時的なものだった。試合が終了して3週間後、JFE瀬戸内GC（岡山県）で行われる日本ミッドアマ選手権にエントリーする段階で、高橋雅也選手のアマ資格違反問題が表面化した。これを受け、競技委員会の野口正三委員長が11月22日付けで次の決定を下した。

「優勝者の高橋雅也選手が“アマチュア資格規則1-2”に違反しており、失格とし、優勝者を“規則3-1”により館英樹選手（富士笠間）とする。」

高橋選手は2000年に最終プロテストに受験申請をしており、アマチュア復帰申請をしていなかったことによる失格だった。3人のプレーöffの結果、館選手の優勝が決定した。

#### 平成18年度 関東ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝競技

●開催日 平成18年9月26日(火) ●開催俱楽部 飯能ゴルフクラブ 6,882ヤード パー72

エントリー142名/出場者136名/欠場者6名

順位	選手名	所属	新1ラウンド	新2ラウンド	合計
1	館 英樹	富士笠間	70	74	144
2	坂田 哲男	袖ヶ浦	71	73	144
3	杉山 徹	純 武	71	74	145
4	室野 歩	東千葉	73	74	147
5	和田 博	東京五日市	77	71	148
6	松田 永基	清 川	75	74	149
6	間澤 誠	ツインレイクス	77	72	149
6	中野 正義	富士笠間	74	75	149
6	梅澤 吉朗	群 馬	71	78	149
6	半田 格一	ファイブエイト	73	76	149
11	谷口 英樹	セベ・バレステロス	78	72	150
11	大山 和則	スプリングフィルズ	72	78	150
11	高橋 恒人	赤城国際	73	77	150
11	鹿島 康裕	相模原	71	79	150
15	中村 寛司	水 戸	76	75	151
15	村越 勝	霞 台	76	75	151
15	水上 晃男	袖ヶ浦	74	77	151
18	平山 康則	立川国際	74	78	152
18	佐久間 菊	東 名	78	74	152
18	勝又 正浩	東 京	76	76	152
18	露木 実	東名厚木	72	80	152
22	柳澤 信吾	袖ヶ浦	76	77	153
22	豊田 弘司	万木城	75	78	153

順位	選手名	所属	新1ラウンド	新2ラウンド	合計
22	金子 光規	レイインボーン	76	77	153
22	小林 一三	リバ富士	76	77	153
22	富田 雅之	セントラル	75	78	153
22	伊東 勝也	京	74	79	153
22	榎本 刚之	鶴舞	74	79	153
22	中川 義義	沼津	74	79	153
22	中部 隆	袖ヶ浦	73	80	153
31	斎藤太津規	扶桑	77	77	154
31	吹野 耕一	都賀	75	79	154
31	千年原一仁	京	76	78	154
31	塙田 一史	加茂	77	77	154
35	矢吹 元良	ゴールデンレイクス	80	75	155
35	金岡 治久	新千葉	79	76	155
35	加藤 省志	小田原・松田	74	81	155
35	下村 忠	伊豆にらやま	76	79	155
35	椎野 俊朗	サンフィールド	78	77	155
35	小谷野文孝	飯能	77	78	155
35	安達 貴郎	岡部チサン	75	80	155
35	佐々木 巧	相模湖	78	77	155
35	山本 二朗	オーク・ヒルズ	77	78	155
35	星代 亮	鹿沼	78	77	155
35	大野 達朗	富士小山	77	78	155
35	龜井 隆	唐沢	74	81	155

#### アマチュア資格違反で高橋選手失格

しかし、この優勝決定は一時的なものだった。試合が終了して3週間後、JFE瀬戸内GC（岡山県）で行われる日本ミッドアマ選手権にエントリーする段階で、高橋雅也選手のアマ資格違反問題が表面化した。これを受け、競技委員会の野口正三委員長が11月22日付けで次の決定を下した。

「優勝者の高橋雅也選手が“アマチュア資格規則1-2”に違反しており、失格とし、優勝者を“規則3-1”により館英樹選手（富士笠間）とする。」

高橋選手は2000年に最終プロテストに受験申請をしており、アマチュア復帰申請をしていなかったことによる失格だった。3人のプレーöffの結果、館選手の優勝が決定した。

#### 平成18年度 関東女子ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝競技

## 激戦の末、最後の3ホールで優勝を決めた花田里子選手

本人にもわからなかつた優勝の瞬間

文／西田美千子(KGA広報委員)

写真／伊室一義(KGA広報副委員長)

塚越克一(KGA広報委員)



喜びの花田選手

#### 首位の座をめぐる大激戦

初日、76ストロークで5人の選手がトップに並んだが、その中に花田選手もいた。そして激戦にふさわしく、6名の選手が、1ストロークの差で70代のスコアの中にひしめいていた。この状況からは、優勝の行方はまったく見当がつかなかった。

多くの選手に可能性のある首位の座を目指し、第2日目が始まった。その緊張感からだろうか。1番のスタートホール（368ヤード）では、何人もの上位選手が、バーを取りこぼしていた。そんな中、250ヤードをゆうに越えるティーショットを武器とする花田選手は、前日同様、そのドライバーの威力を発揮、みごとバーを奪った。そして折り返しの10番ホールでもバーを奪った。もちろん、様々な優勝



「おめでとう」といわれて「えっ」と驚く花田選手

最終18番、慎重にバットを決めた花田選手



リラックスしたフィニッシュでボールを追う神津選手（2位タイ）



篠原選手（2位タイ）の大きなフォロースルー



最後まで優勝戦線に残り、善戦した関根選手

の要因はあると思われるが、イン、アウトのスタートホールで、パーで決めたことは、優勝に大きく直結したと考えて間違いない。

この大会の会場となったアスレチックゴルフ倶楽部の大きな特徴は、要所要所に池が配置されていて、選手の持てる飛距離を十分に發揮させたり、逆にコントロールさせたりという戦術性にある。例えば7番ホール（378m）のティーショットだが、このホールは池をどの地点で越えるかで明暗が分かれるという極めて正確な判断が要求される。選手は自分の飛距離と相談して、越えるポイントを定めて打ついかなければならない。さもないと池につかまるか、左のラフへ打ち込んでしまう。多くの選手が池に落とすのを目撃した。花田選手もここでは苦戦した。ティーショットがフェアウェイを突き抜け、あわや8番ホールと交差する池にはいるのではないかとドキッさせられた。辛うじてボールは止まったが、ラフの木の下で、結果はボギー、ちなみにこのホールではボギー以上が114名、パーが18名、パーでいたったの1名だった。

ゲーム展開が荒れる中、フロント9ホールが

終えた時点では、西名理佳選手（東千葉）が36でまわり、7オーバーのトップ。続いて関根奈穂選手（セントラル）が、38で8オーバー、連覇の期待がかかった南雲真里選手（岡部チサン）が41と崩れ、38でまわった篠塚美幸選手（富里）とともに9オーバーと続いた。花田選手は不本意の42を叩き、この時点では10オーバーの5位だった。

### 勝敗を分けた最後の3ホール

試合はますます混迷の度を増していく。花田選手は前述のように飛距離の利点を生かして、10番ホールはパーで。だが、12番ホールでは、そのパーでを帳消しにするボギーを叩いてしまった。しかし、まだ花田選手には運があった。他の上位選手もスコアマイクがままならず、ここで10オーバーで花田、篠塚、関根の3選手が並ぶ状況となったからだ。

1ホールごとに入れ替わる上位選手の順位に、選手たちの顔も緊張感に満ち、笑顔を見せる余裕も見えない。「プレーオフがあるかも……」という声まで耳にはいってくる。もちろん観戦している側も目を離せない。



インパクトの瞬間をとらえた同じく5位タイの佐々木選手



連覇の期待がかかったが、5位タイに終わった南雲選手

— 優勝おめでとうございます。

— ありがとうございます。とにかくびっくりです。

— すごい飛距離ですね。

学生時代、社会人を通して、陸上競技の槍投げをしていました。どうしても右手が強いのでゴルフではいかに右手を使わないかで苦労します。右手が勝ってしまうと失敗してしまいます。

— 高い目標をかかげて陸上競技に取り組んでいた経験をお聞きし、その飛距離に納得ができました。勝因は何だっ

たとお考えですか？

2日間ショートアイアンが良かったのでスコアにつながったと思います。

— 2日間プレーされたご感想は？

大変シビアなコースなので安心してプレーが出来ませんでした。ゴルフを始めたのは13年前からですが、試合に出場したのは初めてで、しかも名だたる方々とご一緒にラウンドで、前の日は緊張で寝られませんでした。

— このコースの攻略法は？

「とにかく安全な方向へ」と自分に言い聞かせ心がけました。練習ラウンドで2回来ましたが今日のピンポジションは全く想定していましたので大変苦労しました。

— 日頃の練習方法は？

会社勤務なので、ラウンドは月4~5回で、練習は週2回程です。アプローチを重点的にしています。

— モットーは何ですか？

「自己責任」です。

— ドライバーの平均飛距離は？

250m位です。

— 大変お疲れ様でした。おめでとうございます。

### 勝因は好調なショートアイアン

早速、花田選手に優勝の感想を聞いてみた。

決勝競技会場となったアスレチックゴルフ俱乐部がこの試合にむけて、2~3ヶ月かけて新しい芝ドミネットに張り替え、並々ならぬご努力で仕上げてくださった。細かいアンジュレーションのある速いグリーン。それに加えて選手に気の休まる間を与えないピンポジション。飛ばすだけではない、14本のクラブを駆使して攻略する頭脳プレー、精神力、集中力、忍耐力、持てる全ての力を出さないと栄冠は摑めない。そんなテーマと年々レベルアップしてきている選手との戦いであったように思われた。

その試合を見事に克服し、初優勝を飾った花田里子選手、おめでとうございます。持ち味である稀なる恵まれた飛距離を活かし、今後の更なるご活躍を期待します。

優勝の行方が混迷した接戦の中、上位40位タイ43名の選手が日本女子ミッドアマチュア選手権の出場資格を得、本競技の幕を閉じた。



### 快挙！ 篠塚美幸選手、 ホールインワン

今回の関東女子ミッドアマ選手権2位タイと大活躍した篠塚美幸選手が見事にホールインワン（使用クラブ ユーティリティ77）を達成し、大激戦の決勝競技にもうひとつ華を添えてくれた。

篠塚選手によると「1番ホールがボギーだったので、次のホールでのホールインワンは嬉しかった。ピン手前5ヤード付近にボールが落ち、そのままカップへ。手ごたえがあった」とエースの状況をこう語った。自身4回目のホールインワンに篠塚選手も手離しの大喜び。

一つ残念なことは、そのボールを4番ホールの池に落とし、ボールとともに記念写真に収まることは出来なかった。

## 平成18年度 関東女子ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝競技

●開催日 平成18年10月17日(火) ●開催俱乐部 アスレチックゴルフ俱乐部 6,144ヤード パー72

エントリー143名／出場者137名／欠場者6名

順位	選手名	所属	計1ラウンド	計2ラウンド	合計
1	花田 里子	紫 塚	76	79	155
2	神津 成美	下 野	77	80	157
2	篠塚 美幸	宮 里	79	78	157
2	関根奈穂美	セントラル	78	79	157
5	佐々木祥子	妙 高	79	79	158
5	南雲 真理	岡 部 チ サン	76	82	158
7	鈴木 直子	東 名 厚 木	80	79	159
7	西名 里佳	東 千 葉	79	80	159
9	南 瑛子	鹿 比 ス リー	82	78	160
9	原口 麻子	こだま 神川	79	81	160
11	松本 京子	鳩 山	78	83	161
12	杉浦ちえみ	寄 居	82	80	162
12	藤本 マサ	セントラル	81	81	162
14	小岩由加里	クリアビュー	81	82	163
14	増田 京子	筑 波	81	82	163
14	長瀬 万寿	東 京	83	80	163
14	高杉満紀子	ブ レ ス	79	84	163
14	落合 麻紀	箱 根	76	87	163
14	山本美恵子	成 田 東	76	87	163
20	田中 真弓	成 田 東	76	88	164
21	山崎 晴子	早 月 ・ 佐 野	79	86	165
21	横山亜弥子	浦 和	85	80	165

主な成績（日本女子ミッドアマチュア選手権出場有資格者）

順位	選手名	所属	計1ラウンド	計2ラウンド	合計
21	五十嵐洋子	チャーミング藤岡	80	85	165
21	福田 淳子	彩 の 森	80	85	165
25	原 審子	早 月 ・ 佐 野	86	80	166
25	平林 春芳	富 士 殿 場	86	80	166
25	島井千代子	ケ ン ト ス	81	85	166
25	田谷 千秋	平 塚 富士見	84	82	166
25	石田 晃美	太平洋・佐倉ヒルズ	83	83	166
25	鈴木 友子	成 田 東	81	85	166
31	長谷川淳子	京	87	80	167
31	竹田百合恵	グリーンパレイ	86	81	167
31	小鶴 桃子	オリムピック	83	84	167
31	川口文都恵	豪 野	80	87	167
31	鰐沼 良美	東 松 苑	83	84	167
31	伊藤 陽子	鷺 沼	83	84	167
37	川味 千枝	愛 愛	86	82	168
37	川崎 瑛子	大 栄	85	83	168
37	上野美恵子	裾 野	86	82	168
40	松山菜穂子	彩 の 森	82	87	169
40	大谷利子	鷺 沼	83	86	169
40	小坂 顺子	千 葉	83	86	169
40	松山奈津江	鹿 沼	72	82	169

# KGA Golfer's card



KGA Golfer's card は通常のカード機能に加え、ゴルファーの皆様に数々の特典を提供させていただきます。カードは ①KGA Golfer's GOLD カード(年会費10,500円(税込)) ②KGA Golfer's カード(年会費3,150円(税込)) の2種類よりお選びいただけます。



## 保険サービス

### ① ゴルファー保険

- ホールインワン・アルバトロス費用
- 第三者に対する賠償責任
- 傷害
- ゴルフ用品の損害

KGA Golfer's GOLDカード	KGA Golfer's カード	
ホールインワン・アルバトロス費用	50万円	10万円
第三者に対する賠償責任	1億円	1億円
死亡、後遺障害保険金額	500万円	300万円
入院保険日額(180日限度)	7,500円	4,500円
通院保険日額(90日限度)	5,000円	3,000円
ゴルフ用品の損害	20万円	10万円

### ② 国内・海外旅行傷害保険

旅行や出張の都度、旅行傷害保険に入る手間も出費も不要。※KGA Golfer's GOLD カード

### ③ ショッピング保険

カードでご購入された日から180日間、商品の破損・火災・盗難による損害を、1品1万円から最高100万円まで補償します。

※KGA Golfer's GOLD カード



## その他の特典

### ① JGAハンディキャップ取得（オプション）

- ・関東ゴルフ連盟発行のJGAハンディキャップが取得できます。(年会費2,100円(税込))
- ・関東ゴルフ連盟主催の特定競技に出場できます。

### ② ETCカード（年会費永年無料）

- ・ETC専用カードを無料で発行します。

### ③ ロードサービス

- ・24時間対応いたします。※KGA Golfer's GOLD カード

### ④ ポイントサービス

- ・カードご利用1,000円(税込)につき1ポイント、商品は190ポイントから交換できます。

カードは から選べます

サービス内容はKGAホームページでご確認いただけます

## くお問い合わせ先

OMCサービスセンター 03-5638-3211

受付時間／月～土曜・祝日9:15～20:00 日曜10:00～20:00

KGA 関東ゴルフ連盟

所属ゴルフ俱乐部支那人他事務スタッフにお問い合わせ下さい。

# KGAとして完全撤廃の可能性を探る

## —「ゴルフ場利用税」問題に関する一考察—

大石 順一(KGA税対策委員)

「ゴルフ場利用税撤廃運動」は、日本ゴルフ協会を中心に平成10年から展開され、早や10年目を迎えるとしております。その成果として平成15年4月から「非課税制度」(70歳以上、18歳未満、国体等が非課税)が創設されましたことは、ご同慶の至りであります。最終目標の撤廃には至っておりません。

そこで、地方組織の一つである「関東ゴルフ連盟」として何が出来るかを考察してみました。

下記のように平成17年度の「ゴルフ場利用税徴収額」は平成4年度の6割程度に減少しておりますが、この減少要因は「利用者数の減」と「プレー料金低下に比例した利用税減」であります。依然として地方自治体にとっては「ゴルフ場利用税」存続根拠の一つとされた「財源に乏しく山林原野の多い市町村の貴重な財源」であります。

したがって、「ゴルフ場利用税」の撤廃には、国政に対する全国規模の撤廃運動に加え、地方自治体への地域単位での働きかけが必要と考えております。

では、地域単位では、どのようなことが出来

るのでしょうか。

### ①「ゴルフ場利用税決定基準」の見直し・税額軽減交渉

都道府県ごとに定められている「ゴルフ場利用税決定基準」には合理性に欠けた部分が散見されます。

例えば、ゴルフは18ホール単位で行われるスポーツであるため、大半のゴルファーは18ホールプレーを期待してゴルフ場を訪れます。いくつかの県の決定基準では27ホールや36ホールのゴルフ場の方が高いゴルフ場利用税額となるように定められていますし、「クラブハウスの豪華さ」や「芝生の状況の良し悪し」を「ゴルフ場利用税決定基準」の一要素としている県さえもあります。

また、「ゴルフ場利用税標準税率800円」を超える「ゴルフ場利用税」のゴルフ場が大半を占める自治体もあります。「ゴルフ場利用税決定基準」を合理的なものとし、ゴルファーが簡単明瞭に理解でき、標準税率適用ゴルフ場を中心とした正規分布になるよう都道府県に交渉する

### 「ゴルフ場利用者数」「ゴルフ場利用税」の推移

	ゴルフ場数	利用者総数(内 非課税者数)	利用税徴収額	利用税額/1人
平成4年度	2,028	10,232万人( — )	1,036億円	1,012円
平成14年度	2,460	8,841万人( — )	750億円	848円
平成17年度	2,444	8,601万人(610万人)	618億円	773円

※平成4年度は「ゴルフ場利用者数」「ゴルフ場利用税徴収額」が過去最高年度

※平成14年度は「非課税制度」導入前年度

資料提供：(社)日本ゴルフ場事業協会

「ゴルフ場利用税の課税状況からみたゴルフ場の数・利用者数等」

必要があります。

### ②「65歳以上70歳未満者のゴルフ場利用税軽減制度」の利用料金割引条件の撤廃

関東ゴルフ連盟管内の5都県において、「65歳以上70歳未満者のゴルフ場利用税軽減制度」が「利用料金を20%以上割引した場合にのみ適用」すると定められています。「70歳以上非課税」導入前は、「65歳以上者」全てを対象にした制度であったため、本制度導入ゴルフ場では「利用料金20%割引」対象年齢が一部残される結果となり、ゴルフ場利用料金に微妙な歪みを生じさせている場合があります。ただし、47都道府県の中で2県(栃木・鳥取)が利用料金の割引なしに、軽減課税の制度を設けています。そもそも65歳以上者の軽減制度は、高齢者の福祉施策の一環として創設された制度であり、ゴルフ場料金を割引く等の条件が付帯されることが本末転倒と言わざるを得ないのではないだろうか。条件なしで、軽減課税を実現することも各自治体単位での活動で可能となります。

### ③「関東ゴルフ連盟」主催競技の「半額課税」もしくは「非課税」

「関東ゴルフ連盟」主催競技に係るゴルフ場利用税は指定練習日も含めて「半額課税」もしくは「非課税」です。

(除：「関東アンダーハンディキャップゴルフ選手権」「関東俱楽部対抗競技」)

平成8年に自治省より国民体育大会に準じて取り扱うことが適当であるとして、下記の競技が認められました。

(1) 財団法人 日本ゴルフ協会が主催する競技会

(2) 協会に加盟する地区連盟が主催する競技

会((1)に定める競技会の予選に相当するものに限る。)

(3) 上記(1)・(2)の指定練習日(利用料金を20%軽減する条件)

「半額課税」か「非課税」かは、都道府県ごとに異なります。因みに、東京都は「非課税」です。他県ではどのような取り扱いとなっているのでしょうか。また、「半額課税」もしくは「非課税」の認定を受けるための手続きも自治体ごとに異なるようですので、早急に確認を行なうべきです。

以上、繰々申し述べましたが、完全撤廃との最終目標を掲げつつ、各地方単位での「ゴルフ場利用税の不合理性や制度不備の是正活動」を通して、撤廃の最大抵抗勢力である地方自治体とのコミュニケーションを図ることにより、打開策を見出すことが出来るのではないか。どうか。

また、地方自治体の一般財源として使用されている「ゴルフ場利用税」を、その一部でも「ゴルフを中心としたスポーツ振興の財源」として使用を特定できないのか。(このような発言は、「ゴルフ場利用税」存続を容認するものとして受け入れられないのかも知れませんが、多くの府県(関東ゴルフ連盟内以外)で導入されている「利用料金にアマチュア団体等の活動費を上乗せ徴収する制度」(ゴルフ振興協力金やスポーツ振興基金等の名称)よりは、はるかに明確で健全なことではないでしょうか。)

最後に、地域ごとの地道な活動により、ゴルフ界の懸案事項である「ゴルフ場利用税問題」にも方向性が見えてくるはずと考え本稿を記しました。十分な意を記すことが出来たか否か不安が残りますが、一ゴルフ関係者の考え方としてご一読いただけますことを祈念しております。

JGA規則委員会より

## 高反発クラブの規制について

(財)日本ゴルフ協会  
規則委員会 用具審査部会  
部会長 大橋一元

ホームページ掲載中の適合ドライバーヘッドリストは、毎月曜日（日本時間午前9時1分）に更新されます。現在1,700本以上の適合ドライバーヘッドが掲載されていますのでご確認ください。

2008年1月1日以降ゴルフ規則に定められた一定の基準を超える「高反発クラブ」は不適合クラブとなります。これに関して日本ゴルフ協会にその対応について多くの質問が寄せられております。当委員会として規則周知徹底を計るため基本的な質問をまとめましたのでご参照下さい。

**Q1.** 2008年1月1日以降に高反発クラブが使用できなくなるのは日本だけですか？

**A1.** 高反発クラブの禁止は世界統一のゴルフ規則で規定されます。したがって、世界中でプロ、アマ問わず全てのゴルファーにこの規則は適用されます。

**Q2.** 2008年以降高反発クラブを次の競技で使用した場合そのスコアをどう扱うべきですか？

- A. 公式競技のスコア      B. 個楽部競技のスコア

**A2.** A・Bはもちろん、ゴルフ規則に基づいて行われる競技で規則に違反した用具（クラブ以外も含む）を使用した場合、そのプレーヤーは競技失格となります。

**Q3.** 2008年以降、高反発クラブを使用して作られたスコアをJGAハンディキャップ申請用のスコアとして使えますか？

**A3.** JGAハンディキャップ申請用のスコアとして採用することは出来ません。

高反発クラブの規制について

**Q4.** 個楽部で高反発クラブについて使用を認めるようなローカルルールを制定することはできますか？

**A4.** 高反発クラブそのものがゴルフ規則に不適合クラブとなりますので、個楽部でその使用を認めるローカルルールを制定することはできません。

**Q5.** 個楽部側で違反クラブを使っていないかどうかチェックしたほうがいいですか？

**A5.** その必要はありません。ゴルフ規則に適合しているクラブかどうかの確認はゴルファー自身が行わなければならないからです。ただし、クレームなどがあって確認する場合は別です。

**Q6.** ゴルファーが違反クラブと承知の上で高反発クラブを使用してラウンドすることを個楽部としてどのように対応すべきですか？

**A6.** ゴルフ規則に基づいて行われる競技では当然競技失格となります。悪質な場合は懲戒処分を検討すべきです。しかし、競技とは関係なしにレクリエーションでプレーすることについて、ゴルフ規則は関知しておりません。ただし、スコアは正当なスコアとして採用されません。

**Q7.** 2008年1月1日以後、自分のクラブが適合かどうかの確認はどのようにするのですか？

**A7.** 当協会のホームページ([www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp))に掲載されている適合ドライバーヘッドリストで検索することができます。また、メーカーによっては販売の際に識別できる表示をしています。

※ゴルフ規則ではプレーの規則だけでなく、用具についても規定されています。ゴルフ規則に基づいてプレーするということは、用具の規則に適合した用具を使用しなければならないということです。

## 新規加盟倶楽部紹介

### 那須霞ヶ城ゴルフクラブ



#### 準会員加盟倶楽部

1. 倶楽部名 那須霞ヶ城ゴルフクラブ  
住 所 〒329-3436  
栃木県那須郡那須町伊王野2710  
電 話 0287-75-2300  
F A X 0287-75-2292  
2. 開場年月日 平成8年7月4日  
3. 倶楽部代表者 秋元 春平  
4. 支配人 岩崎 龍朗  
5. 倶楽部概要

那須霞ヶ城ゴルフクラブは、日光国立公園を象徴する那須岳の景観を背景に観光地で名高い那須高原に近く、東北自動車道・那須ICより約20km、新幹線、那須塩原駅より車で25分（送迎バス有り）と交通のアクセスにきわめて恵まれた観光スポット

トに位置しています。

150haの広大な敷地にゆったりとレイアウトされた18ホールは樹木で完全にセパレートされ、自然の地形を活かした戦略性の高いコースです。アウトコースは那須の美しい景観を眺めながらのプレイをお楽しみいただけます。インコースは上がりNo.17・No.18ホールがグリーン手前に池を配置した戦略性に富んだコースが続き、特に最終No.18ホール、ティーショットは広々とした打ち下ろしのパー5です。距離が長くセカンドとサード地点を池でガードされたコースレイアウトは正確なショットを要求されます。最後まで気が抜けないグレードの高いゴルフプレイを満喫していただけます。ラウンド後は、もうひとつの魅力、それは静寂の時が流れる滞在型リゾートホテルとしての顔です。すがすがしい木の香りが心地よいロビーや、魂まで解放される天然温泉「美人の湯」はさまざまな効果・効能があり特に女性の方にご好評をいただいております。地場産の旬の素材にこだわった極上の料理で訪れたお客様を心からお持て成いたします。

今回、関東ゴルフ連盟への加盟を機に、プレイヤーがより快適なプレーを楽しんでいただけますよう従業員一同より一層の努力を致す所存で御座いますので、今後ともご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

## 分科委員会

### 平成18年度

#### 第3回 コース・レート委員会議事録

- 日 時 平成18年9月29日（金）  
午後2時  
場 所 グランドアーチ半蔵門  
出席者 大原委員長、  
大久保、岡田、  
松岡各副委員長  
生田、王月、岡橋、荻島、  
阪田、佐久間、内藤、中川、

#### 中部、南雲、森、渡辺各委員

#### 討議及び決議事項

- ①査定数値決定について  
事務局により、配布資料を基に説明がなされ、全委員確認をした。  
査定倶楽部は以下のとおり。  
新規査定  
平成倶楽部 鉢形コース  
玉川カントリークラブ  
武藏の杜カントリークラブ

#### 15年再査定

- アスレチックゴルフ倶楽部  
相武カントリー倶楽部  
太田双葉カントリークラブ  
霞ヶ浦出島ゴルフ倶楽部  
太平洋クラブ&アソシエイツ  
益子コース  
女子机上査定  
川越カントリークラブ  
②査定スケジュールについて  
配布資料に基づき、順次日程を決定

した。

#### 新規査定

- 飯能くすの樹カントリー倶楽部  
10月24日（火）
- 15年再査定  
●茨城ゴルフ倶楽部・東コース  
11月14日（火）
- 茨城ゴルフ倶楽部・西コース  
11月27日（月）
- 小金井カントリー倶楽部  
12月15日（金）

#### 改造査定

- 龍ヶ崎カントリー倶楽部  
12月13日（水）
- グラントフィールズカントリークラブ  
11月10日（金）
- 机上査定現地確認  
●大秦野カントリークラブ  
11月末予定
- 斐沼ゴルフ場 12月1日（金）

#### ③その他

- (1)「第71回日本オープンゴルフ選手権競技」競技用コースレーティング査定について  
10月12日（木）～15日（日）に霞ヶ浦カントリー倶楽部・西コースにて開催される「第71回日本オープンゴルフ選手権競技」の競技用コースレーティングの査定について、査定日と出席委員の報告がなされた。  
査定日：平成18年10月9日（月）  
出席委員：大原委員長、  
大久保副委員長、  
佐久間、平本、  
森各委員

#### (2)女子コース・レート査定について

将来の女子委員による女子コース・レート査定へ向けて、現在は女子委員が研修を重ねているが、男子委員とあわせて人数の制限もあるため、すべてのコースで実施できるわけではない。回数が少なければ研修にもより多くの時間がかかることから、たとえば特定のコースには必ず女子委員の研修を組み入れることなども検討し、一日も早く女子委員による女子コース・レート査定が実現するよう努めていきたい。

### 平成18年度 第9回 月例競技委員会議事録

- 日 時 平成18年11月2日（木）正午  
場 所 関東ゴルフ連盟事務局会議室  
出席者 中野委員長  
小室、鷗田 各副委員長  
河本、小坂、桜井、額賀、  
平山、三木、渡辺各委員  
学生連盟委員

#### —討議及び決議事項—

- ①10月度月例競技報告及び総括  
嶋田副委員長より、下記の報告及び総括がなされた。  
「前日の雨でグリーンのコンパクションが出なかったが、ほど良い速さとなっており好スコアが期待された。しかしながら風と寒さのため選手は苦戦を強いられ特に女子のスコアは低調であった。」  
エントリー数他は以下のとおり  
開催日：平成18年10月23日（月）  
コース：鷺之台カントリー倶楽部  
エントリー：128名  
(男子94名、女子34名)  
+推薦2名  
欠場者数：事前連絡8名  
(男子5名、女子3名)  
当日連絡1名(女子1名)  
無断欠席0名  
出場者数：119名  
(男子89名、女子30名)

- 科罰者：0名  
失格者：1名(男子1名)  
棄権者：0名  
次回プレーオフ：なし

#### ②11月度月例競技について

11月度月例競技は茨城ゴルフ倶楽部・西コースにて開催されるが、コースセッティングは中野委員長、嶋田副委員長および平山委員に一任することを確認した。  
③その他

- (1)関東アマ、関東女子等へのシード権について  
現規定では男子年間トータルボイント上位30位を関東アマ決勝へ、女子10位を関東女子決勝へのシード権を与えていたが、競技委員会

より関東アマ予選の参加人数増加に伴い月例からの関東アマ決勝へのシード枠を減らして欲しいとの要請があった。それを受け月例競技委員会としては、競技委員会の事情を考慮し、関東アマ決勝へのシード枠減少はある程度やむをえないが、月例競技から関東ミッドアマ決勝および関東シニア決勝へのシード枠をもらえるよう競技委員会にお願いすることとした。

尚、本件は11月6日に予定されている中野委員長と野口競技委員長との会合に委ねられることとなった。

#### (2)競技申込開始日および締切日の確認について

平成19年度より競技申込み方法が申込書送付による申込みからインターネットによる申込みへと変更されることが決まっているが、それに伴い申込開始日（開始時間）および締切日（締切時間）を明確に定める必要性が生じてくる。現規定では申込開始日、開始時間および締切時間は決まってないため次のように規定することとした。

「申込開始日は申込締切日の1ヶ月前を基本とし同日10:00より受付開始とする。申込締切時間は、申込締切日の17:00とする。」

#### (3)スコアによる出場停止規定の見直しについて

男子規定では優勝スコアから16ストローク以上離れた者は2回出場停止と定められているが、競技によっては順位により1回出場停止(66位以下)となるスコアとほとんど差がない場合がある。また、このことが近年の出場者減少につながっていることも予測される。

したがって優勝スコアからの出場停止規定を16ストロークから18ストロークへ変更することとした。尚、前記(2)および(3)の規定変更是平成19年1月度競技より実施することとした。

#### (4)次回委員会開催日について

次回委員会は11月30日（木）に青梅ゴルフ倶楽部にて行うこととなつた。

## 月例競技成績表

〔平成18年度8月月例〕 平成18年8月14日(月) 程ヶ谷カントリー倶楽部

男子	ランク	スコア	氏 名	倶楽部
1	68	松田 永基	清 川	
2	68	金 浩延	都 賀	
3	69	角田 浩導	東 千 葉	
3	69	竹石 要佑	筑 波	
5	70	丹野 富壽	伊豆にらやま	
5	70	吹野 耕一	都 賀	

女子	ランク	スコア	氏 名	倶楽部
1	74	南雲 貴菜	岡部チサン	
2	75	綾田 麻子	大宮国際	
2	75	南雲 真理	岡部チサン	

※優勝はブレーオフによる

〔平成18年度9月月例〕 平成18年9月15日(金) 相模原ゴルフクラブ・東コース

男子	ランク	スコア	氏 名	倶楽部
1	72	薗田 峻輔	東 千 葉	
2	73	竹原 洋行	東 名	
2	73	水上 晃男	袖ヶ浦	
2	73	飯塚 裕一	チャーミング藤岡	
2	73	藤田 大	皐月・佐野	

女子	ランク	スコア	氏 名	倶楽部
1	77	竹田百合恵	グリーンパレイ	
2	77	桑原えりか	日 高	
3	78	西村 友希	太平洋・佐野ヒルクレスト	

※優勝はブレーオフによる

〔平成18年度10月月例〕 平成18年10月23日(月) 鷹之台カントリー倶楽部

男子	ランク	スコア	氏 名	倶楽部
1	73	千年原一仁	京	
2	74	間澤 誠	ツインレイクス	
2	74	真田 雅彦	リバーサイドフェニックス	
2	74	藤田 大	皐月・佐野	
5	75	田代 格	G M G 八王子	
5	75	大槻 智春	千葉桜の里	
5	75	中川 雅義	沼 津	

## お知らせ

関東ゴルフ連盟「加盟倶楽部便覧」の変更事項は次記のとおりです。訂正加筆をお願い申し上げます。(11月22日現在)

### 倶楽部名変更

- (新) ヴィンテージゴルフ倶楽部  
(旧) ダイワヴィンテージゴルフ倶楽部
- (新) ゴルフクラブカイリゾート  
(旧) 沼田スプリングスカントリー倶楽部  
会社名 (新) (株)ゴルフクラブスカイリゾート
- (新) 大田原ゴルフ倶楽部  
(旧) チサンカントリークラブ黒羽  
会社名 (新) 黒羽ゴルフクラブ㈱

### 理事長

- 草津カントリークラブ  
(新) 萩原 刚
- 大田原ゴルフ倶楽部  
(新) 染宮 公夫 (旧) 廣瀬 光郁
- 栃木カントリークラブ  
(新) 伏木 昌二 (旧) 菅谷 順道
- 藤ヶ谷カントリークラブ  
(新) 大塚 弘 (旧) 伊矢野悦三
- 那須小川ゴルフクラブ  
(旧) 神場多巳一
- 武藏松久カントリークラブ  
(新) 井出 武彦 (旧) 神戸 正夫 (代行)

### 南千葉ゴルフ&リゾート

- (新) 一家 明成 (旧) 林 幸正

### 支配人

- 胎内高原ゴルフ倶楽部  
(新) 中村 優 (旧) 石葉 裕一

### 倶楽部代表者

- 那須小川ゴルフクラブ  
(旧) 神場多巳一

### 南千葉ゴルフ&リゾート

- (新) 津川 要一 (旧) 渡邊 昌一

### 大田原ゴルフ倶楽部

- (新) 小倉正典 (旧) 林 幸正

### 大田原ゴルフ倶楽部

- (新) 染宮 公夫 (旧) 前田 宣久

### 栃木カントリークラブ

- (新) 伏木 昌二 (旧) 菅谷 順道

### 八王子カントリークラブ

- (新) 後藤 仁 (旧) 齋波 重幸

### 大宮国際カントリークラブ

- (新) 松本 謙三 (旧) 山田 康夫

### 藤ヶ谷カントリークラブ

- (新) 大塚 弘 (旧) 伊矢野悦三

### 会社名

- メイブルポイントゴルフクラブ

- (新) (株)メイブルポイントゴルフクラブ

### 相武カントリー倶楽部

- (新) ピースアール相武㈱

平成18年12月20日発行 KGA ニュース No.93

発行所／関東ゴルフ連盟 東京都千代田区麹町2-12 CTS麹町ビル3F TEL.(03) 5275-0391 ホームページ <http://www.kga.gr.jp>

発行人／吉田 友明 編集／広報委員会